

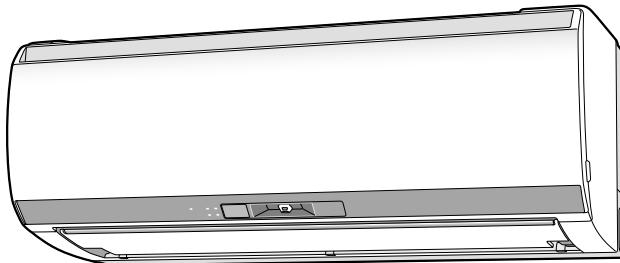
HITACHI

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立ルームエアコン

家庭用



環境配慮
新冷媒
R32

この製品はオゾン層を破壊しない
冷媒を使用しています。



日立の家電品
お客様サポート

ホームページから以下のサービスが
ご利用いただけます。

- ▶ 家電品の登録^{※1}
- ▶ お知らせ
- ▶ よくあるご質問
- ▶ お問い合わせ



※1 お客様サポートへの会員登録が必要です。

詳しくは → P. 裏表紙

→P. のあと数字は主な説明のある
ページです。

このたびは、日立ルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書・据付説明書とともに大切に保管してください。

「安全上のご注意」→P.6~8をお読みいただき、正しくお使いください。

このルームエアコンは、一般家庭の人を対象とした空調を目的とするものです。
食品・動植物・精密機器・美術品・医薬品などの保存には使用しないでください。

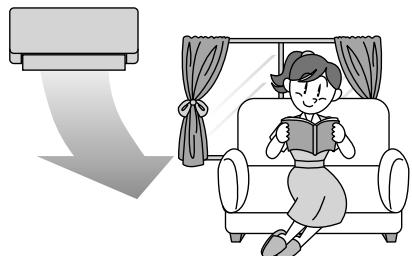


日本国内家庭用
Use only in Japan.

上手な使いかたのポイント

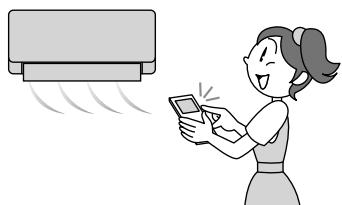
エアコンの風がスムーズに流れるようにしましょう

エアコンは、お部屋の空気を循環させて設定した温度にする仕組みです。
室内機の吹き出入口や吸い込み口をカーテンや他の障害物でふさがないでください。
スムーズな風の流れは、設定した温度になるまでの時間を早め、節電になります。



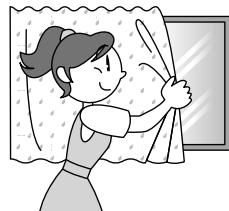
冷やし過ぎや、暖め過ぎのないようにしましょう

冷やし過ぎや暖め過ぎは健康上好ましくなく、電気も多く使います。
「適切な温度」の設定が、体にも家計にもおすすめです。



窓のカーテンやブラインドを上手に使いましょう

窓のカーテンやブラインドを閉めれば、熱の出入りが抑えられます。
設定した温度に早く到達し、設定した温度を保ちやすくなり、節電になります。
※カーテンがエアコンの風の流れを邪魔しないようにしてください。



よくあるお問い合わせ

つぎのよくあるお問い合わせは「お困りのときは」[→P.41~46](#)で確認できます。

送風にする → 温度を32°Cに設定して、冷房運転をしてください。送風モードになります。
※室温が32°Cを超えるときは、冷房運転になることがあります。

室外機から水や湯気が出る [→P.45](#)

音がする [→P.41](#)

ニオイがする [→P.43](#)

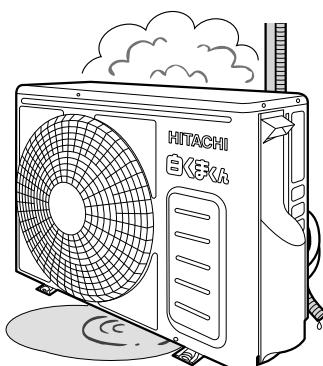
ランプが点滅する [→P.41](#)

運転ランプが点灯 ⇄ 減光する [→P.41](#)

勝手に運転する [→P.42](#)

停止したのに運転している [→P.42](#)

運転中に勝手に停止する [→P.42](#)



もくじ

ご使用の前に

自動クリーン運転を搭載しています	4
安全上のご注意 必ずお守りください	6
据え付け	9
各部のなまえ	10
運転前の準備	11
リモコンの準備	12

使いかた

運転・設定のしかた、リモコン表示

ecoこれっきり自動運転のしかた(eco運転の設定)	14
温度・湿度設定のしかた	14
暖房・冷房・カラッと除湿・涼快運転のしかた	15
上下・左右風向設定のしかた	16
エリア風よけ・間取りサーチ・風速設定のしかた	17
ファン加熱・eco運転設定のしかた	18
お買い上げ時の設定変更のしかた	18
気がきく気流設定のしかた	19
おすすめ設定温度モード設定のしかた	19

タイマー機能の設定

切／入タイマー予約のしかた	20
みはっておやすみ・クリーン運転開始時刻設定のしかた	21

クリーン運転(フィルター掃除、凍結洗浄)

開始時刻の指定およびリモコン操作によるクリーン運転	22
---------------------------	----

お買い上げ時の設定を変更する

オートオフ	23
洗浄なし	23

該当する運転・機能をお使いの際は、お読みください

知つておいていただきたいこと

これっきり自動運転	24
暖房運転	24
冷房運転	24
カラッと除湿運転	25
ランドリー運転	25
けつろ抑制運転	25
涼快運転	25
みはっておやすみ	26
上下・左右風向	27
くらしカメラ	27
気がきく気流・間取りサーチ	28
eco運転	28
風速	29
凍結洗浄	30
フィルター掃除	30
ファン加熱	31
エリア風よけ	31
オートオフするまでの時間を変更する	32
運転の種類と機能の組み合わせ	32

お手入れ

お手入れできる部品	33
お手入れするときは・お手入れが終わったら	34
フロントパネルの開閉、取り外し・取り付け	34
エアフィルター(ステンレスフィルター)のお手入れ	35
ワイヤー・ワイヤーカバーのお手入れ	36
ホコリキャッチャーのお手入れ	38
長期間ご使用にならないときは	39
定期点検・点検整備	39

お困りのときは

リモコンが使えないとき(応急運転)	40
こんなときは、すぐ販売店へ	40

お困りのときは

ランプの点滅	41
音	41
運転	42
上下風向	42
気がきく気流・エリア風よけ	43
ニオイ	43
リモコン	44
フィルター掃除	44
凍結洗浄	45
くらしカメラ	45
室外機	45
霧	46
排水ホース	46
その他	46

保証とアフターサービス

保証とアフターサービス(必ずお読みください)	47
お客様ご相談窓口	48
仕様	49
除菌・防カビの試験機関・試験方法	49
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示	50
別売部品	50

付属品

リモコン	リモコン取付ねじ	モニター用 単4形アルカリ乾電池
→P.11~22、44 	→P.13 	→P.11

ご使用の前に
使いかた

知つておいていただきたいこと

お手入れ

お困りのときは

保証とアフターサービス

自動クリーン運転を搭載しています

お買い上げ時は、運転停止後に条件を満たすと自動クリーン運転(フィルター掃除・凍結洗浄)が動作します
クリーン運転は開始時刻の設定およびリモコン操作でも動作させることができます →P.22

フィルター掃除 →P.30

クリーンランプが点灯し、フィルター掃除ユニットが左右に移動してフィルターを掃除します

条件1または2を満たすと自動でフィルター掃除が動作します(動作時間は約9分です)

室内機のランプ表示



つぎのときは洗浄ランプも点灯します。

- 凍結洗浄と動作タイミングが重なったとき
- リモコン操作によるクリーン運転
- 開始時刻を指定したクリーン運転

上下風向板を閉じたまま送風します。

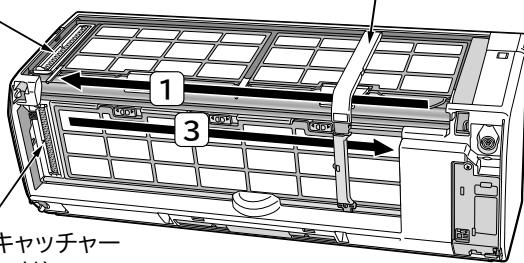
上面用ホコリキャッチャー

②

フィルター掃除ユニット

前面用ホコリキャッチャー
(ダストボックス付)

イラストは説明のため、フロントパネルを取り外しています。
けがや故障の原因になりますので、フィルター掃除中は
フロントパネルを開けたり、取り外したりしないでください。



① フィルター掃除ユニットがエアフィルター上のホコリを掃除しながらホコリキャッチャーまで移動します。

② ホコリキャッチャーがホコリを集め、ダストボックスへ移動します。
フィルター掃除ユニットは、ホコリキャッチャーの上を4往復します。

③ フィルター掃除ユニットが元の位置に戻ります。

条件1

エアコンを約15分以上運転して停止



エアコンの運転時間の合計が
約34時間以上経過している



条件2

1週間以上運転していない



エアコンを約15分以上運転して停止



クリーンランプが点灯して、自動でフィルターを掃除します クリーン点灯

• 冷房・カラッと除湿・涼快運転を停止したときはフィルターを掃除する前に約5分間、室内機の内部を乾燥します。 →P.30

• エアコンを連続で運転中の場合は、約24時間経過するごとに運転を一時停止して自動でフィルターを掃除します。
上下風向板は開いたまま、クリーンランプが点灯してフィルターを掃除します。室内機の内部は乾燥しません。

エアコンを連続運転中に
24時間を経過



運転を一時停止して
自動でフィルターを掃除します



連続運転に戻ります

• 途中で停止する場合は 停止 を押してください。

• フィルター掃除中に、暖房・冷房運転などを開始した場合は、フィルター掃除を中止して押したボタンの運転を開始します。

ご注意 フィルター掃除中はつぎのような音がします(故障ではありません)

ウィーン・ブーン・・・フィルター掃除ユニットが動作するときのモータ音です

チリチリ・・・フィルター掃除ユニットが掃除している音です

パチン・パタン・・・ホコリキャッチャーの動作音です

フィルターを掃除する音が気になるときは

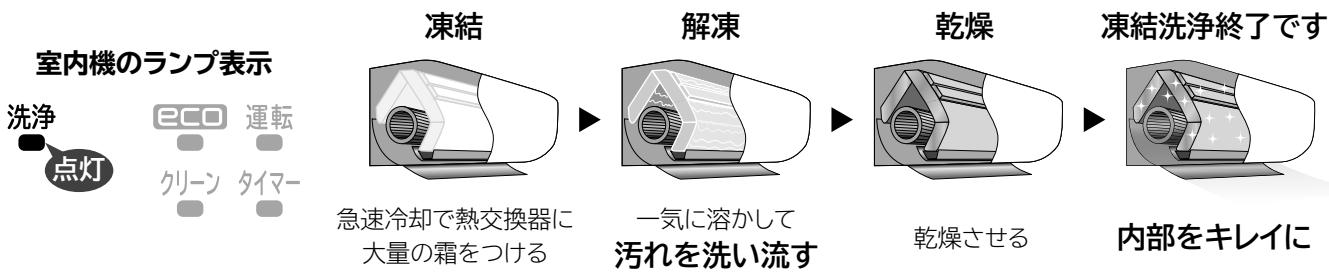
就寝中でもフィルター掃除は動作することがあります。自動でクリーン運転を開始する時刻を設定することができますので、
人がいない時刻を指定してご使用になることをおすすめします。 →P.21

また、自動クリーン運転をしない設定 →P.18 にすることもできます。

凍結洗浄 →P.29

洗浄ランプが点灯して、室内機の熱交換器に付着したホコリや汚れを下図の動作で洗い流します

動作時間は約20~90分間です。上下風向板は開いたままです。



※暖房運転を停止したあとの自動凍結洗浄では乾燥をしません。

ご注意

・凍結洗浄中は、窓や戸を開放しないでください

露が付き、ときには露が落ちて、家財などをぬらす原因になることがあります。

・凍結洗浄中は、フロントパネルを開けたり、外したりしないでください

けがや故障の原因になります。

エアコンを約10分以上運転して停止したときに、条件を満たすと動作します

エアコンを運転した時間の合計が約42時間経過している



温度・湿度条件がつぎのとき

- 室温・湿度：約10~32°C、約30~70%
- 外気温：約1~43°C



洗浄ランプが点灯して約3分送風したあと、人がいないか検知します

検知時間は最大約60分です



約15分ごとに人の有無を検知します。

上下風向板は開いたままです。

室温・湿度・外気温条件を満たしていないときは、送風後停止します。

人を検知しない

約60分間継続して人を検知した



凍結洗浄が動作します

洗浄ランプは点灯



凍結洗浄は動作しません

洗浄ランプは消灯



- 途中で停止する場合は**停止**を押してください。
- つぎのときは、人が居ても動作します。
 - くらしカメラで人を検知できないとき（横になっている人がいる・乳幼児だけになるときなど）
 - くらしカメラを使用しない設定に変更した場合
 - お部屋が暗いとき
 - 開始時刻を指定したクリーン運転
- 凍結洗浄中に暖房・冷房運転などを開始した場合は、凍結洗浄を中止して約3分後に押したボタンの運転を開始します。
- つぎのようなときは、運転停止時に条件を満たしていると凍結洗浄が動作します。
 - 前回運転停止時に凍結洗浄を中止した場合（リモコン操作のクリーン運転 → P.22 は除く）
 - 前回運転停止時に条件を満たしていないため凍結洗浄ができなかった場合
- 自動フィルター掃除と凍結洗浄が動作するタイミングが重なったときは、フィルター掃除終了後、凍結洗浄が動作します。
- 入タイマー予約まで約2時間以内のときは動作しません。

ご注意

凍結洗浄中はつぎのような音がします（故障ではありません）

キシリキ・パキパキ・シャー…… 温度変化で室内機が膨張・収縮する音や熱交換器のフィンが凍結・解凍する音です

凍結洗浄中の音、室温・湿度の変化が気になるときは

就寝中でも凍結洗浄は動作することがあります。自動でクリーン運転を開始する時刻を設定することができますので、人がいない時刻を指定してご使用になることをおすすめします。（→P.21）

また、自動クリーン運転をしない設定（→P.18）にすることもできます。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注記事項は

表示と内容を無視して、誤った使い方をしていたときに生じる危害や損害の程度を、つぎの表示で区分し、説明しています。

危害や損害とその程度と区分		絵表示	
 警告	「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。		してはいけない「禁止」の内容です。
 注意	「軽傷を負う、または物的損害を生じるおそれがある」内容です。		実行していただく「強制」の内容です。

■お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

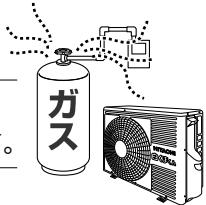
据え付け・移設・修理

!**警告**



禁止

- 指定冷媒（R32）以外は使用（冷媒補充・入れ替え）しない
機器の故障や破裂、けがの原因になります。
- 可燃性ガスの漏れるおそれのある場所に設置しない
万一、ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、発火して火災の原因になることがあります。
- 改造しない
改造すると、水漏れ・故障・感電・火災の原因になります。



強制

- 電源は、必ずエアコン専用回路のコンセントを使用する
専用回路以外のコンセントを使用すると発熱し、火災の原因になります。
- 据え付け・移設は、お買い上げの販売店または、専門業者に依頼する
お客様自身で据付工事・移設をされ、不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。
- 修理は、お買い上げの販売店または、日立のお客様ご相談窓口に依頼する
お客様自身で修理をされ、不備があると、感電や火災の原因になります。
- 漏電遮断器を取り付ける
漏電遮断器が取り付けられていないと、感電や火災の原因になることがあります。



アース線接続

- アース（接地）を確実に行う
- アース工事は、販売店または、専門業者に依頼する
アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線などに接続しないでください。
アース（接地）が不確実な場合は、故障や漏電のときに感電や火災の原因になります。

!**注意**



禁止

- 動植物に直接風が当たる場所には設置しない
動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。
- 室内機排水ホースは、確実に排水するように配管する
不確実な場合は、屋内に浸水し、家財などをぬらす原因になることがあります。

電源プラグ・電源コード・コンセント

⚠ 警告



電源コード

- 途中での接続はしない
- 延長コードを使用しない
- ステップルなどで固定しない
- 突っ張らせない
- 他の器具とのタコ足配線はしない

感電や火災の原因になります。

- 束ねない
- 引っ張らない
- 物を載せない
- 加工しない
- 物と物の間に挟まない
- 加熱しない

電源コードが破損する原因になります。傷んだまま使用すると、感電や火災の原因になります。



強制

- 電源プラグに、ホコリが付着していないか確認する
- 電源プラグは、刃の根元まで確実に差し込む
- ホコリがたまたま状態での使用や、接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

- コンセントが、がたついていないか確認する

がたつきがあると、感電や火災の原因になります。

がたつきがある場合は、お買い上げの販売店または、電気工事専門業者にご相談ください。



プラグを抜く

- 異常時(焦げ臭いなど)は、直ちに運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。

お買い上げの販売店または、お客様ご相談窓口に点検・修理を依頼してください。

お取り扱い・お手入れ

⚠ 警告



禁止

- 長時間冷風を身体に直接当てる
- 冷やし過ぎない

体調悪化や健康障害の原因になります。特に子供や高齢者にはご注意ください。

- 吹き出し口・吸い込み口は、ふさがない
- 吹き出し口・吸い込み口に、指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因になります。また、性能が低下します。

- お客様自身で室内機内部の洗浄をしない

エアコンの洗浄には、専門技術が必要なため、お買い上げの販売店に相談する

市販の洗浄剤などを使用すると、樹脂部品の割れ・内部部品の劣化・排水経路の詰まりに至ることがあり、水漏れ・感電などの原因になります。

- 殺虫剤・可燃性スプレー・消臭剤・抗菌剤などを吹きつけない

火災・変形・冷媒漏れ・水漏れの原因になることがあります。

- 乳幼児の手の届く所にリモコンを置かない

誤操作や、乾電池を取り出し、誤って飲み込んでしまう原因になります。

飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

- 電源プラグを抜いて、停止しない

感電や火災の原因になります。



強制

- 冷えない、暖まらない場合は、冷媒漏れが原因のひとつと考えられるので、お買い上げの販売店に相談する

冷媒は安全で、通常は漏れませんが、万一、室内に漏れファンヒータ・ストーブ・コンロなどの火気に触ると有害な生成物が発生します。

- 刺激臭があるときは、すぐにエアコンを停止し、窓などを開けて換気する

⚠ 注意



禁止

- エアコンを水洗いしない

- 花瓶など、水の入った容器を載せない

漏電により、感電・発火の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手でスイッチを操作しない

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください (つづき)

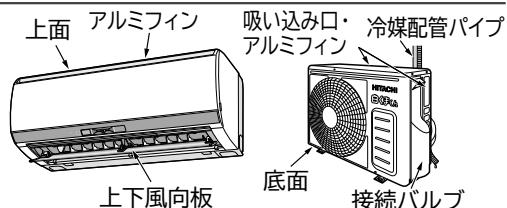
お取り扱い・お手入れ

!**注意**



禁止

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かない
コードの内部が断線して、発熱・発火の原因になることがあります。
- 室外機の上に乗らない ● 室外機の上に物を載せない ● 室内機にぶら下がらない
- 不安定な台に乗って、エアコンの操作やお手入れをしない
落下・転倒などによる、けがの原因になります。
- 燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気をする
換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。
- エアコンの風が直接当たる所に、燃焼器具を置かない
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。
- 長期使用などで、傷んだままの据付台などで使用しない
室外機の落下につながり、けがなどの原因になります。
- 動植物に直接風を当てない
動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。
- 床面などにワックスを塗布する場合は、運転しない
エアコン内部にワックスの成分が付着し、水漏れの原因になります。
ワックス塗布後は、十分換気をしてから運転してください。
- 長時間、吹き出し口付近で温風を身体に直接当てない
低温やけどや脱水症状の原因になることがあります。
- このエアコンは一般家庭の人を対象とした空調を目的とするもので、電子機器や精密機械の維持、食品・毛皮・美術骨董品の保存、イヌ・ネコなどのペットの管理、生物の培養・栽培・飼育等特殊用途には使用しない
これらの品質低下の原因、生物の正常な生育の障害等の原因やエアコンの機能・性能の低下および故障の原因になることがあります。
- 能力以上の負荷(冷房・暖房能力以上の広いお部屋や大勢の人が居るなど)で使用しない
設定した温度に到達しないことや、露が落ちて家財をぬらす原因になることがあります。
- 屋内でも、人が生活する空間以外(天井裏、小屋裏、壁内、床下など)では使用しない
エアコンの機能・性能低下および故障の原因になることがあります。
- エアコンの下に他の電気製品や家財などを置かない
- 冷房・カラッと除湿・涼快運転中に、窓や戸を開放した状態(湿度が80%以上)などで長時間運転しない
室内機から水滴が落ちて汚損・故障の原因になることがあります。
- 新築・改築時にお部屋の乾燥に使用しない
エアコンの機能・性能の低下の原因になることがあります。
室内機から水滴が落ちて汚損・故障の原因になることがあります。
- 冷媒配管パイプ・接続バルブに触らない
- 室外機の吸い込み口・底面・アルミフィンに触らない
- 室内機のアルミフィンに触らない
- 上下風向板に触らない
- フィルターの掃除中に、室内機上面に指や棒などを入れない
やけど・けが・故障の原因になります。



強制

- お手入れをするときは、手袋を着用する
けがをする原因になります。
- お手入れをするときは、必ず運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る
内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因になります。
- フロントパネル・吹き出し口に洗濯物などを掛けない
フロントパネル・上下風向板が落下し、けがの原因になります。
- 落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る
落雷の程度によっては、故障の原因になります。
- 長期間使用しない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く
ホコリがたまって、発熱・火災の原因になることがあります。



プラグを抜く

据え付け

⚠ 警告

・据付工事や電気工事は専門の技術が必要なため、販売店に依頼する

費用など詳しいことは、お買い上げの販売店にご相談ください。

・据付場所については、販売店とよく相談して決める

・万一、漏電したときの感電防止のために、アース(接地)を確実に接続する

アース工事は「電気設備に関する技術基準」に従ってください。アース(接地)を接続すると、感電防止の他に製品に触れたときに感じる静電気の障害や、リモコンを操作したときに、テレビ・ラジオに入る雑音を防ぐ効果もあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

・次のような場所にアース線を接続しない

①ガス管…引火や爆発のおそれがあります。

②避雷針・電話のアース線…落雷のときに大きな電流が流れるおそれがあります。

③水道管…塩ビ管ではアースの役目を果たしません。また、金属管では、電食のおそれがあります。

・電源は、配電盤からエアコン専用に引いた回路を使用する

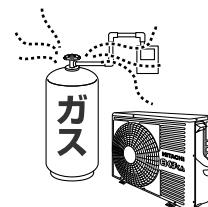
・漏電遮断器を設置する

据付場所によっては、D種設置工事のほか、さらに漏電遮断器を設置することが法律で義務づけられています。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

・可燃性ガスの漏れるおそれのある場所や、蒸気・油煙などの発生する所で使用しない

引火や爆発・樹脂の劣化や破損のおそれがあります。

・転倒・落下・設置位置のずれがないように確実に室外機を固定する



⚠ 注意

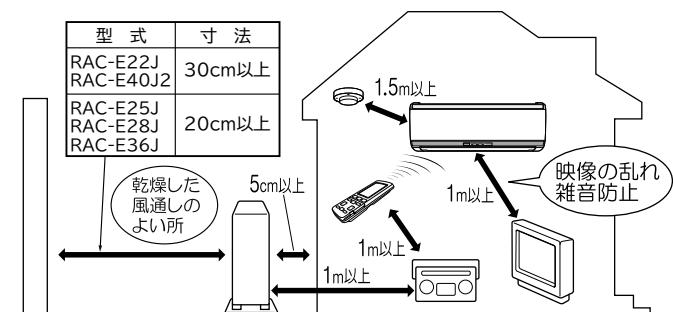
・室内機排水ホースおよび室外機排水口(底面)から凝縮水が出るため、水はけのよい場所を選ぶ

・特殊な用途(電子機器・精密機器の維持、食品・毛皮・美術骨董品の保存、生物の培養・栽培飼育など)には使用しない

ルームエアコンは、日本工業規格(JIS C9612)に基づき、一般の家庭でご使用いただくために製造されたものです。

据付場所

- ・室内機(吹き出し口)は、火災報知器から1.5m以上離して、据え付けてください。
- ・室内機およびリモコンは、テレビやラジオ・ラジオのアンテナから1m以上離してください。1m以上離しても、受信感度の弱い場合は、雑音が小さくなるまで離してください。
- ・調理場や機械工場など、油の飛沫や油煙の立ちこめる場所、工場など電圧変動の多い所、電磁波を発生する病院や作業場、粉末や塵埃の多い工場への設置は避けてください。
- ・海浜地区で潮風が直接当たる場所や温泉地帯など、周辺環境が特殊な場所でご使用になる場合は、お買い上げの販売店とよく相談してください。

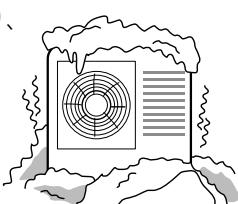


騒音にもご配慮を

- ・据え付けにあたっては、エアコンの重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- ・室外機の吹き出し口からの冷・温風や騒音が、隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- ・室外機の吹き出し口付近に、物を置くと、機能低下や騒音増大の原因になります。
- ・エアコンを使用中に異常な音にお気づきのときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

積雪のときは

- ・室外機の吸い込み・吹き出し口が雪でふさがると、暖まりにくくなったり、故障の原因になります。
積雪地では、防雪の処置をお願いします。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。



各部のなまえ

各部のなまえ

室内機

上面に従来のようなグリル(格子)がありません。これはフィルター掃除ユニットがあるためと、上面を汚れにくくするためです。

※図は説明のため運転状態です

くらしカメラ → P.27

さまざまなお部屋・人の状況を検知します。

受信部 → P.12

ランプ表示部

フロントパネル
→ P.34

左右風向板
→ P.16
(吹き出し口奥)

上下風向板
→ P.16
(ステンレスフラップ)

吸い込み口(上面)

応急運転スイッチ → P.40

押すと運転/停止ができます

電源プラグ／コード

吹き出し口
(ステンレス通風路)

ランプ表示部 ランプの点灯・点滅で運転状態などをおしらせします

(黄色)
洗浄

(緑色)
ECO 運転

クリーン タイマー

(黄色) (橙色)

みはっておやすみ → P.21 設定中はランプを暗く調光します。
点灯 ⇔ 減光は、減光 ⇔ 消灯になります。

※ランプの点滅については → P.41 を参照してください

ランプ	おしらせ	ランプ	おしらせ
運転	エアコン運転中 ※つぎのときは点灯しません。 ・フィルター掃除中 → P.4 ・凍結洗浄中 → P.5 ・ファン加熱中 → P.18 予熱・みはって霜とり中 → P.24 は 点灯 ⇔ 減光します	クリーン	フィルター掃除中 → P.4 ファン加熱中 → P.18 ※フィルター掃除ユニットに異常があるときは点滅します。
タイマー	切／入タイマー予約中 → P.20 みはっておやすみ設定中 → P.21 ランドリー運転中 → P.15 けつろ抑制運転中 → P.15 ※室内機または室外機に異常があるときは点滅します。	ECO	eco運転設定中 → P.14, 18
		洗浄	凍結洗浄中 → P.5 凍結洗浄をする前にフィルター掃除をするときは フィルター掃除中も洗浄ランプが点灯します。 ※リモコン操作でクリーン運転ができないときは 点滅します。 → P.41

室外機

機種によっては、一部形状が異なります。

室外機から水や湯気が出るのは
故障ではありません。 → P.45

吹き出し口

排水口(底面)

冷媒配管パイプ

室内機へ

室内機排水ホース

吸い込み口・アルミフィン(背面・側面)

接続バルブ

アース端子

運転前の準備

電源プラグをコンセントに差し込む



クリーンランプが点灯して、フィルター掃除をします(約9分間) → P.4

- フィルター掃除中はリモコンを操作しないでお待ちください。終了するとクリーンランプが消灯します。
- 電源プラグを差し込む、またはブレーカーを入れるとフィルター掃除をします。停電復旧のときもフィルター掃除をします。
- お買い上げ時の設定を変更して自動でクリーン運転をしない設定(洗浄なし) → P.23 に変更した場合は、電源を入れてもフィルター掃除はしません。リモコンを操作してクリーン運転をすることはできます。→ P.22

クリーンランプが点滅したときは

フィルター掃除ユニットの異常で停止しています

電源プラグを抜いて、つぎのことを確認してください。

- ・輸送用の部品・テープが貼り付いていないか。
- ・エアフィルター・ホコリキャッチャー・ワイパー・ワイパークリーナーが確実に取り付けているか。

→ P.35~38

確認したあと、もう一度電源プラグをコンセントに差し込んでください。

※抜いてから5分以上待って差し込んでください。

室内機のランプ表示



再度クリーンランプが点滅するときは、お買い上げの販売店にご連絡ください

リモコンに乾電池を入れる

※必ずアルカリ乾電池(LR03タイプ)を使用してください

1 電池ケースふたを外します

マークを押しながら手前に引き抜きます。

2 単4形アルカリ乾電池(LR03タイプ)

2本を入れてください

を電池ケースの表示に合わせて、正しく入れてください。

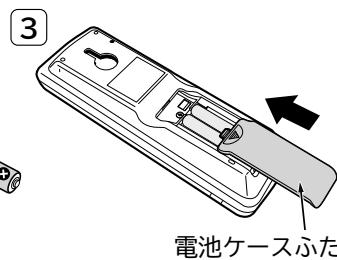
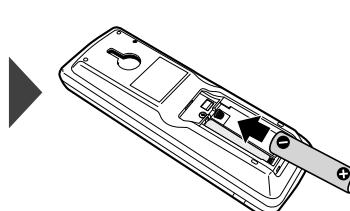
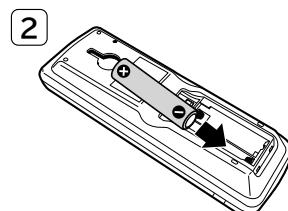
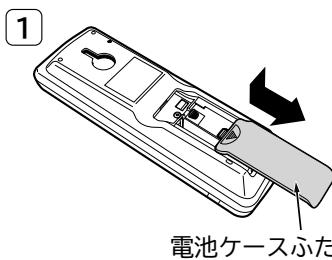
側から先にバネを縮ませながら入れます。

3 電池ケースふたを閉じます

「カチッ」と音がするまで押し込みます。

4 ボールペンなど先の細いものでリセットボタンを押してください

→ P.12



乾電池の取り扱い

• 乾電池を誤って使用すると液漏れ・破裂の危険があります。乾電池の注意文をよく読み、特に以下の点に注意してご使用ください。

(1) 新旧・種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。

(2) 充電式の乾電池(ニッケル水素など)は使用しないでください。(サイズ・形・性能が一部異なるため)

(3) 長期間(1ヶ月以上)使用しないときは、乾電池を取り出してください。万一、液漏れしたときはよくふき取ってから新しい乾電池に2本共交換してください。

• アルカリ乾電池の寿命は約1年です。使用推奨期限に近いもの・付属品のモニター用乾電池は寿命が短くなります。

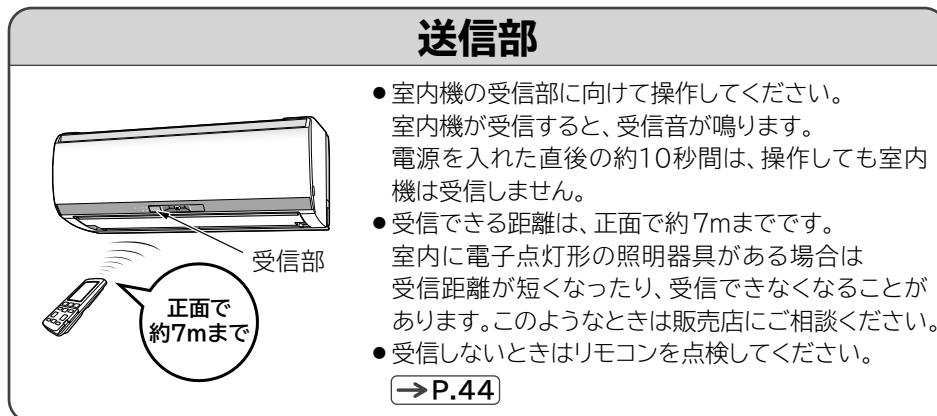
• 使用済み乾電池はリサイクル対象外です。有害ゴミではありませんので、電極にセロファンテープを貼り(ショートすると危険なため)燃えないゴミとして処分してください。※市町村で決められた回収方法に従ってください。

• 乾電池から漏れた液が目に入ったときは、こすらずに、すぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗い、医師の治療を受けてください。失明など障害の原因になります。

• 乾電池を充電・分解したり、火の中に投入しないでください。液漏れ・破裂・発火の原因になることがあります。

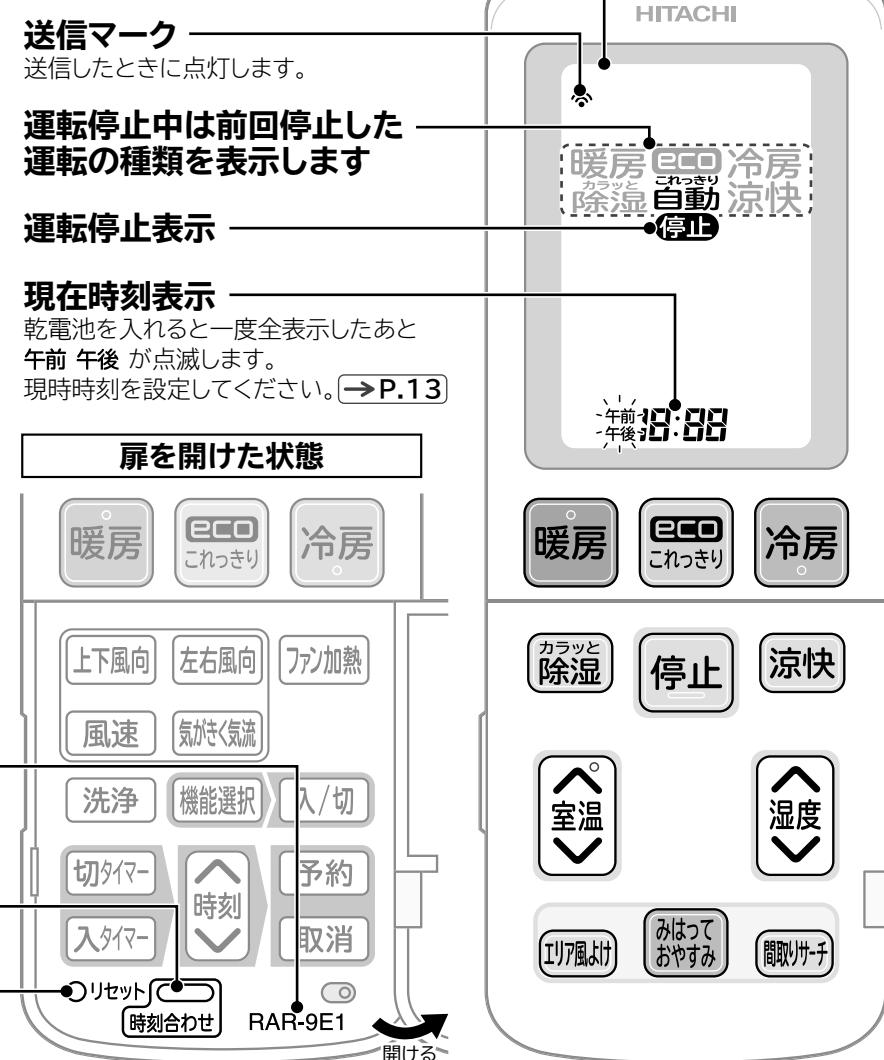
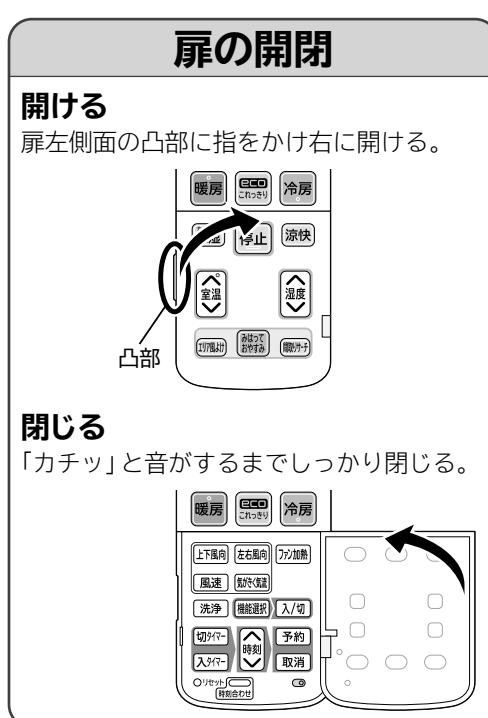
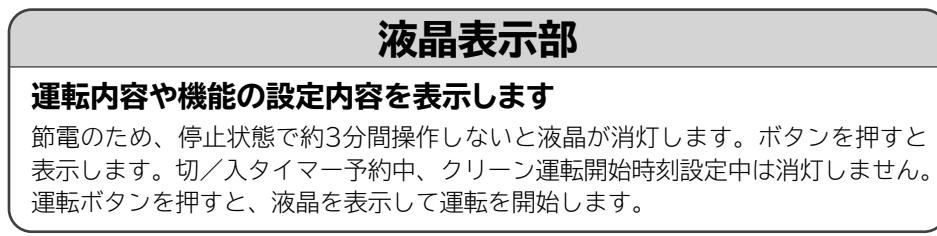
リモコンの準備

- ・リモコンは、ていねいに取り扱ってください。落としたり、水などの液体をかけないようにしてください。ショートによる発火・液漏れの原因になったり、送信できなくなることがあります。
- ・リモコンの液晶表示が薄い・室内機の受信音がない・お望みどおりの運転ができないときは、新しい乾電池に2本共交換してください。
- ・乾電池を交換したあとや動作が正常ではないときは必ずリセットボタンを押してください。



同じ部屋に2台の室内機を据え付けたときなどにリモコンの混信を防ぎたいときはアドレスを切り換えることができます

お買い上げの販売店にご相談ください



現在時刻の設定

お願い

正しく動作させるために、現在時刻を設定してください
切／入タイマー・クリーン運転開始時刻を設定できません。
乾電池を交換した場合は、お手数ですがもう一度設定してください

現在時刻を設定します

リセット ボールペンなど
先の細いもので押してください



↑ 時刻 ←進む を押して時刻を合わせます
↓ 戻る

押し続けると早送りになります。

時刻合わせ を押すと午前または午後の点滅が
点灯に変わり設定が完了します

時刻表示は、約10秒後に自動的に消灯します。

つぎのときは現在時刻を修正できません

- ・切／入タイマー予約中
- ・みはっておやすみ設定中
- ・クリーン運転開始時刻設定中
- ・ランドリー運転中
- ・けつろ抑制運転中

上記のときに現在時刻を確認するときは

時刻合わせ を1回だけ押してください

現在時刻を修正するときは

時刻合わせ を押してください



↑ 時刻 ←進む を押して時刻を合わせます
↓ 戻る

押し続けると早送りになります。

時刻合わせ を押すと午前または午後の点滅が
点灯に変わり修正が完了します

時刻表示は、約10秒後に自動的に消灯します。

現在時刻を確認するときは

時刻合わせ を2回押してください

時刻表示は、約10秒後に自動的に消灯します。

リモコン取付ねじ(付属品)の使いかた

リモコンは、リモコン取付ねじで柱や壁に取り付けできます。

事前に取り付け場所からエアコンが運転・停止できることを確認してください。

吹き抜けなど室内機上部の天井が高い場合は、取り付け場所からエアコンが操作できないことがあります。

リモコン取付ねじ



リモコン背面の穴に
差し込みます。



リモコン取付ねじ
運転・停止ができる
位置のしっかりした
柱や壁に取り付けて
ください。



運転・設定のしかた、リモコン表示

ecoこれっきり自動運転のしかた(eco運転の設定)、温度・湿度設定のしかた

停止中に [] のボタンを押すと「ピッ」と鳴り、リモコンに運転内容が表示され、運転を開始します。運転を開始すると運転ランプが点灯して、室内機の上下風向板が自動的に開きます。

おしらせ エアコン運転中に運転の種類を切り換えた場合(カラッと除湿から暖房に変えるなど)は製品保護のため約3分間運転を停止することがあります。

ecoこれっきり自動運転を開始します

ワンタッチで運転の種類の選択(これっきり自動)、省エネ(eco運転)・気流の制御(気がきく気流・間取りサーチ)を設定します

これっきり自動運転 →P.24

室温と外気温により「暖房・カラツ」と除湿・冷房」から自動で運転を選択します。

気がきく氣流 → P.19, 28

人とお部屋の状況から生活シーンを想定します。上下・左右
風向板を自動的に調整し、快適な気流になるように運転します。

運転停止中に押すと「ピッ」と鳴り、運転・ecoランプが点灯して運転を開始します

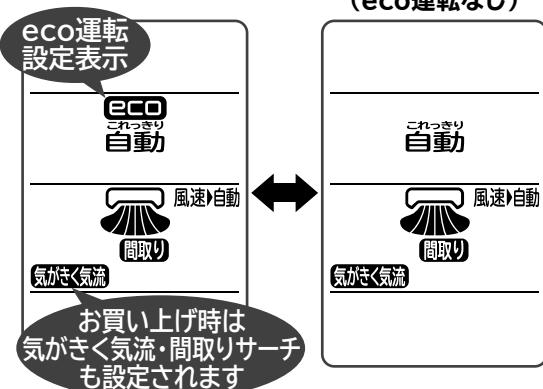
押すごとに「ピッ」と鳴り、eco運転の設定・取り消しができます

室内機のランプ表示



- 気がきく気流・間取りサーチの設定・取り消し **→P.17、19** は記憶されます。取り消した場合、次回運転時は取り消した状態で運転します。
 - くらしカメラを使用しない設定に変更すると気がきく気流・間取りサーチは設定されません。

リモコン表示



温度を設定します

**押すごとに「ピッ」と鳴り
1°Cずつ変わります**



押し続けると、早送りします。

運転の種類	温度の調整範囲
ecoこれっきり自動・自動カラッと除湿・ランドリー・自動涼快運転	自動調整した温度の-3~+3℃ 暑い・寒いと感じるとときは、調整してください。
暖房・冷房・手動涼快運転	16~32°C
手動カラッと除湿運転	10~32°C

湿度を設定します

押すごとに「ピッ」と鳴り、5%ずつ変わります

自動・手動カラツと除湿、手動涼快運転のみ調整できます。



60%以上をしくは10%以下にしようとすると「ピピッ、ピピッ」と鳴ります

在室人数・お部屋の条件・外気温によっては「設定湿度にならないことがあります」

リモコン表示

湿度 50% ⇌ 湿度 55% ⇌ 湿度 50% ⇌ 湿度 45% ⇌ 湿度 40%

暖房・冷房・カラッと除湿・涼快運転のしかた

暖房 暖房運転を開始します
→P.24

冷房 冷房運転を開始します
→P.24

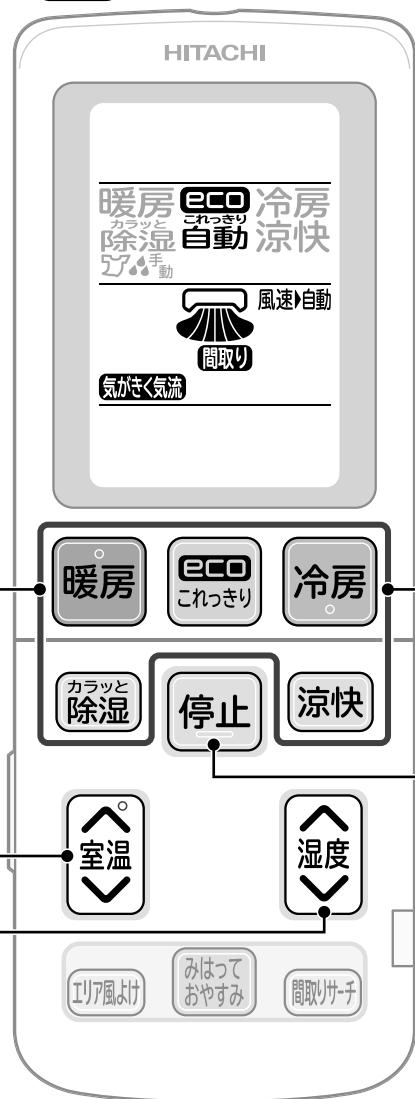
冷え過ぎが気になるときは、カラッと除湿・涼快運転をおすすめします。

送風モード

設定温度を32°Cに設定して冷房運転をしてください

リモコン表示は冷房のままで変わりません。

みはっておやすみ を押した場合も運転を開始します。



カラッと除湿運転を開始します →P.25

押すごとに「ピッ」と鳴り、切り換わり、選択した除湿運転を開始します

リモコン表示

自動 カラッと除湿 → 手動 カラッと除湿 → ランドリー → けつろ抑制

自動・手動カラッと除湿運転

温度を下げるなどを優先します。再熱除湿方式で室温を下げずにジメジメ感を抑えます。梅雨の季節の使用がおすすめです。
加湿する機能はありません。

- ・自動カラッと除湿は、運転開始時の室温をほぼ目標温度とします。
- ・湿度は調整できます。
- ・手動カラッと除湿は、お好みの温度・湿度に調整できます。

ランドリー運転

洗濯物の乾燥を早めます。
タイマーランプが点灯します。

けつろ抑制運転

冬に窓が結露するのを抑えます。
タイマーランプが点灯します。

涼快(冷やし過ぎない冷房)運転を開始します →P.25

押すごとに「ピッ」と鳴り、切り換わり、選択した涼快運転を開始します

リモコン表示

自動涼快 ←→ 手動涼快

涼快運転

冷房運転では、お部屋の温度を下げて涼しくしますが、冷房運転とは異なり、湿度を下げて涼しくします。冷やし過ぎないので、手足の冷え過ぎを抑えられます。冷房の苦手な方におすすめです。

- ・自動涼快は、目標温度24~28°C、目標湿度50~60%の範囲で自動で決定します。
- ・手動涼快は、お好みの温度・湿度に設定できます。

停止 運転を停止します

「ピー」と鳴り、運転ランプが消灯し、室内機の上下風向板が自動的に閉じて運転を停止します

リモコンに**停止**が表示されます

停止したあとにつぎの動作をすることがあります。

- ・自動クリーン運転(フィルター掃除、凍結洗浄) →P.4、5
- ・室外機の霜取り(みはって霜とり) →P.24

運転・設定のしかた、リモコン表示(つづき)

上下・左右風向設定のしかた

お好みに応じて風向を変えることができます

※上下・左右風向は必ずリモコンで操作してください、手で動かすと故障の原因になります



冷房・カラッと除湿・涼快運転中にスイングまたは上下風向板を下向きにしたままで長時間運転しない

このような運転を長時間すると、上下・左右風向板に露が付き、ときには露が落ちて、家財などをぬらす原因になることがあります。

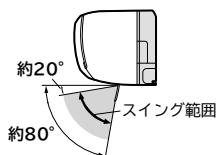
お買い上げ時は、運転の種類に適した風向(自動セット位置)です

通常は上下風向板の操作は必要ありません

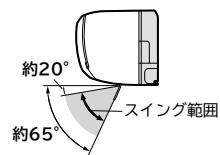
上下風向 上下風向を設定します →P.26

スイングの範囲は運転の種類によって異なります。

暖房運転の場合



冷房・カラッと除湿・涼快運転の場合



スイング中に運転を停止した場合は、次回運転時もスイングになります。

スイング中にお好みの位置で

上下風向を押すとスイングが停止します

- スイング範囲内で、お好みの位置に設定できます。

- お好みの位置を変更する場合は、スイングさせてください。

- お好みの位置で運転を停止した場合は、次回運転時もお好みの位置になります。

お買い上げ時の設定(自動セット位置)に戻すときは

1 停止 を押して運転を停止してください

スイング中の場合は、上下風向を押してスイングを停止してから運転を停止してください。

2 停止前とは違う運転の種類で運転を開始してください

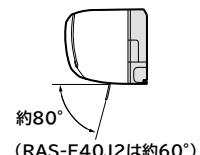
例として停止前の運転が冷房だった場合は、冷房以外の暖房やカラッと除湿を運転してください。

3 お好みの運転を開始してください

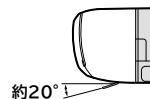
運転を切り換えることにより、運転の種類に適した自動セット位置に変わります。

自動セット位置は運転の種類によって異なります。

暖房運転の場合



冷房・カラッと除湿・涼快運転の場合



ecoこれっかり自動運転中は、運転の種類に適した風向に自動で変わります。

風向板が勝手に動く・スイングが止まるときは →P.26 をご確認ください

左右風向 左右風向を設定します →P.26

運転中に押すごとに「ピッ」と鳴り、切り換わります

- お買い上げ時の設定は正面風向です。
- 風向の設定は記憶されます。
- スイング中に運転を停止した場合は、次回運転時もスイングになります。



スイング中に、リモコン表示のお好みの位置で 左右風向 を押すとスイングが停止します

左右風向表示が停止し、左右風向板がリモコン表示の位置になります。お好みの位置で停止してください。
スイング中のリモコンの風向表示と風向板の動作は同期しません。

- お好みの位置で運転を停止した場合は、次回運転時もお好みの位置になります。
- お好みの位置を変更する場合は、スイングさせてください。
- スイング中を除き、風向板の角度に応じて風速が変わります。

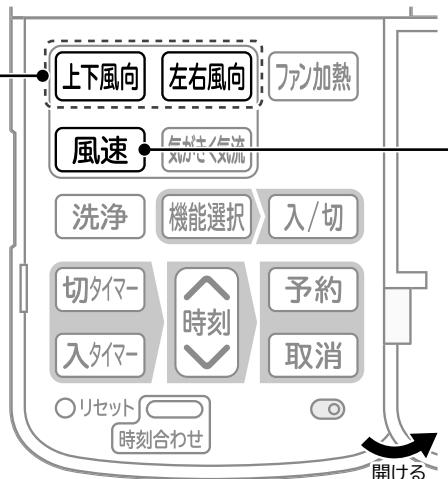


エリア風よけ・間取りサーチ・風速設定のしかた

- エリア風よけ：くらしカメラがお部屋の広さを検知し、エリア分けします
エリアを選択して風よけを設定できます
- 間取りサーチ：くらしカメラでお部屋の間取りを検出して上下・左右風向板と風速を自動的に調整する機能です



扉を開けた状態



エリア風よけを設定します → P.31

選択したエリアを避けて気流をコントロールします
エリア外で人を検知すると、その人に気流を送ります。

運転中に押すごとに「ピッ」と鳴り、エリアが切り換わります
風よけをするエリアを選択してください。

リモコン表示

The diagram illustrates the sequence of icons on the remote control's display screen during the setting process:

- Icon 1: エリア風よけ (Area Wind Protection)
- Icon 2: エリア風よけ (Area Wind Protection) with an upward arrow labeled '取り消し' (Cancel) below it.
- Icon 3: エリア設定なし (Area Setting Off) with a downward arrow labeled '風よけ' (Wind Protection) below it.
- Icon 4: エリア風よけ (Area Wind Protection) with a downward arrow labeled '風よけ' (Wind Protection) below it.
- Icon 5: 表示はありません (No Display Available) with a leftward arrow labeled 'エリア設定なし' (Area Setting Off) below it.

人のいるとなりのエリアに気流を送ります

• エリア設定なしの風よけは、人を検知して風よけします。
• 設定は停止および運転の種類を切り換えても記憶されます。
ecoこれっきり自動運転の場合は、前回ecoこれっきり自動運転をしたときの設定になります。

間取りサーチを設定します → P.28

運転中に押すごとに「ピッ」と鳴り、間取りサーチの設定・取り消しができます

リモコン表示

The diagram illustrates the sequence of icons on the remote control's display screen during the setting process:

- Icon 1: 間取り (Layout)
- Icon 2: 取り消し (Cancel)

お部屋の大きさ・形から送風する範囲を決めます。

• 設定は停止および運転の種類を切り換えても記憶されます。
• ecoこれっきり自動運転の場合は、前回ecoこれっきり自動運転をしたときの設定になります。

風速を設定します → P.29

押すごとに「ピッ」と鳴り、切り換わります
設定内容は運転ごとに記憶されます。運転の種類や設定によっては選べない風速があります。

リモコン表示

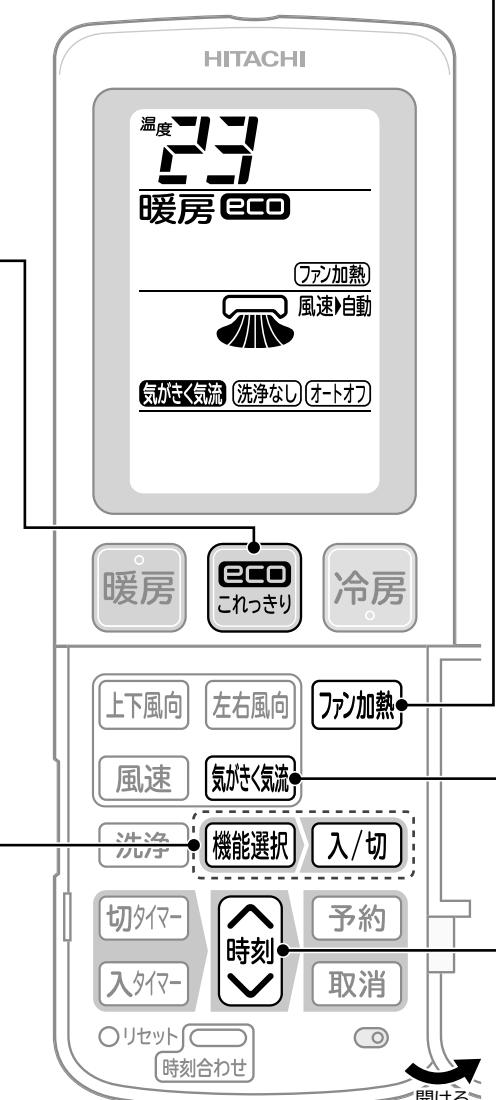
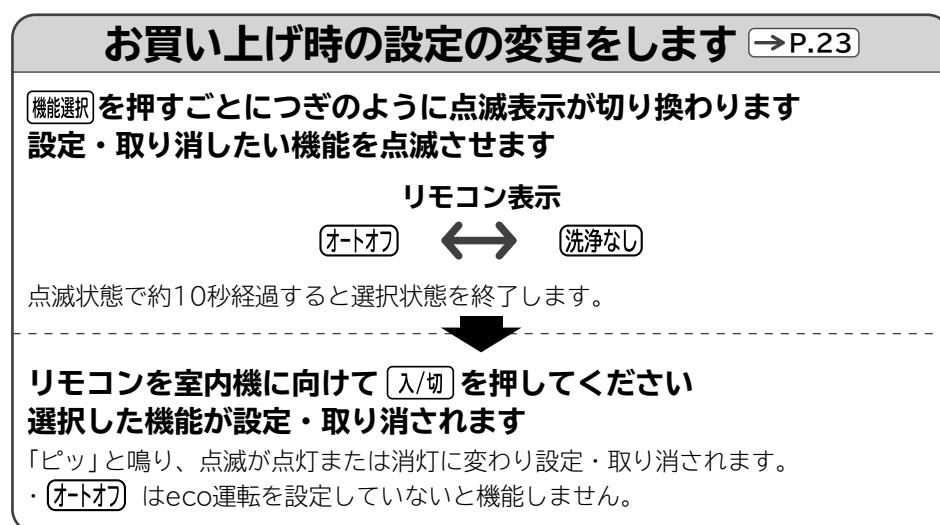
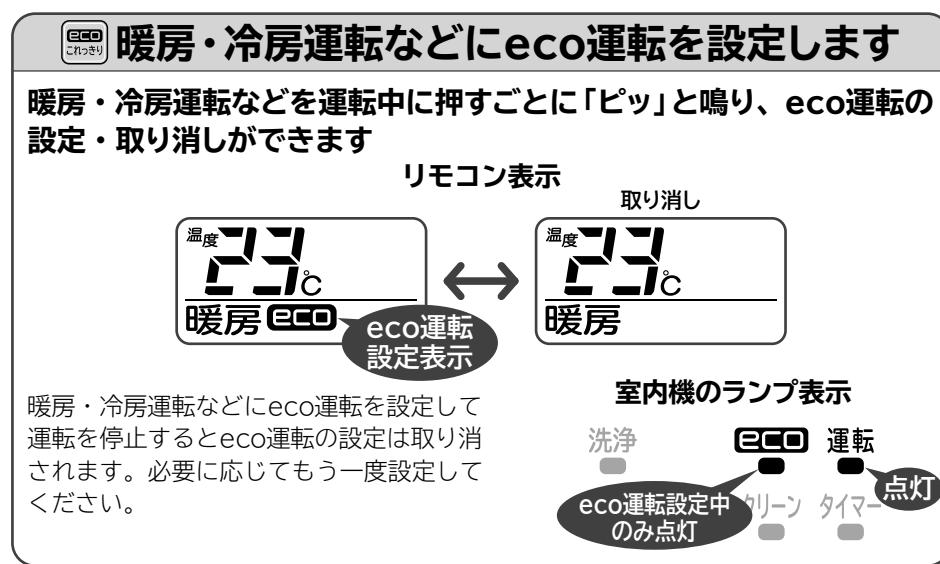
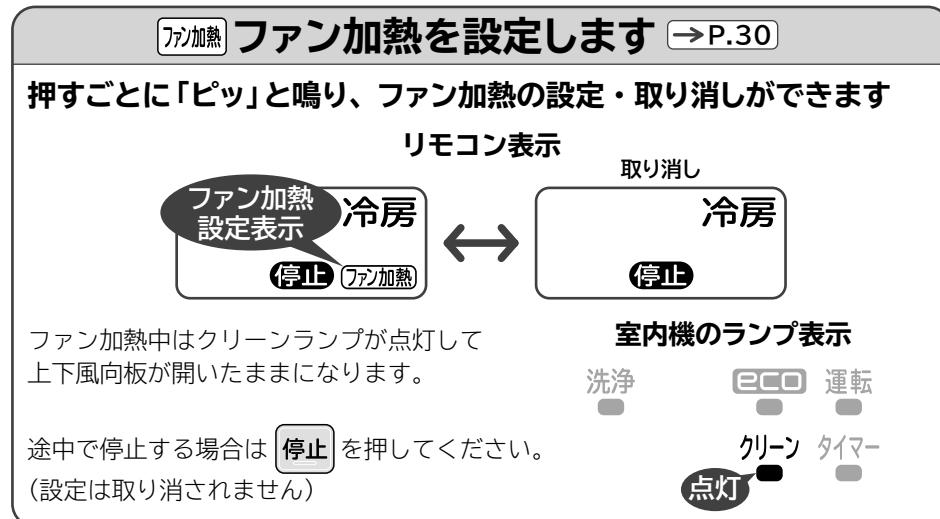
The diagram illustrates the sequence of icons on the remote control's display screen during the setting process:

- Icon 1: 自動 (Automatic)
- Icon 2: ☆ (Wind Speed Level)
- Icon 3: ☆ (Wind Speed Level)
- Icon 4: ☆ (Wind Speed Level)
- Icon 5: → (Arrow)
- Icon 6: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 7: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 8: → (Arrow)
- Icon 9: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 10: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 11: → (Arrow)
- Icon 12: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 13: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 14: → (Arrow)
- Icon 15: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 16: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 17: → (Arrow)
- Icon 18: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 19: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 20: → (Arrow)
- Icon 21: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 22: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 23: → (Arrow)
- Icon 24: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 25: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 26: → (Arrow)
- Icon 27: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 28: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 29: → (Arrow)
- Icon 30: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 31: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 32: → (Arrow)
- Icon 33: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 34: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 35: → (Arrow)
- Icon 36: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 37: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 38: → (Arrow)
- Icon 39: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 40: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 41: → (Arrow)
- Icon 42: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 43: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 44: → (Arrow)
- Icon 45: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 46: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 47: → (Arrow)
- Icon 48: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 49: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 50: → (Arrow)
- Icon 51: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 52: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 53: → (Arrow)
- Icon 54: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 55: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 56: → (Arrow)
- Icon 57: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 58: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 59: → (Arrow)
- Icon 60: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 61: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 62: → (Arrow)
- Icon 63: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 64: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 65: → (Arrow)
- Icon 66: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 67: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 68: → (Arrow)
- Icon 69: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 70: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 71: → (Arrow)
- Icon 72: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 73: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 74: → (Arrow)
- Icon 75: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 76: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 77: → (Arrow)
- Icon 78: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 79: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 80: → (Arrow)
- Icon 81: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 82: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 83: → (Arrow)
- Icon 84: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 85: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 86: → (Arrow)
- Icon 87: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 88: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 89: → (Arrow)
- Icon 90: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 91: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 92: → (Arrow)
- Icon 93: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 94: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 95: → (Arrow)
- Icon 96: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 97: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 98: → (Arrow)
- Icon 99: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 100: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 101: → (Arrow)
- Icon 102: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 103: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 104: → (Arrow)
- Icon 105: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 106: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 107: → (Arrow)
- Icon 108: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 109: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 110: → (Arrow)
- Icon 111: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 112: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 113: → (Arrow)
- Icon 114: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 115: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 116: → (Arrow)
- Icon 117: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 118: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 119: → (Arrow)
- Icon 120: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 121: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 122: → (Arrow)
- Icon 123: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 124: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 125: → (Arrow)
- Icon 126: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 127: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 128: → (Arrow)
- Icon 129: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 130: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 131: → (Arrow)
- Icon 132: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 133: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 134: → (Arrow)
- Icon 135: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 136: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 137: → (Arrow)
- Icon 138: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 139: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 140: → (Arrow)
- Icon 141: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 142: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 143: → (Arrow)
- Icon 144: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 145: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 146: → (Arrow)
- Icon 147: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 148: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 149: → (Arrow)
- Icon 150: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 151: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 152: → (Arrow)
- Icon 153: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 154: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 155: → (Arrow)
- Icon 156: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 157: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 158: → (Arrow)
- Icon 159: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 160: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 161: → (Arrow)
- Icon 162: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 163: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 164: → (Arrow)
- Icon 165: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 166: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 167: → (Arrow)
- Icon 168: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 169: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 170: → (Arrow)
- Icon 171: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 172: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 173: → (Arrow)
- Icon 174: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 175: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 176: → (Arrow)
- Icon 177: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 178: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 179: → (Arrow)
- Icon 180: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 181: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 182: → (Arrow)
- Icon 183: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 184: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 185: → (Arrow)
- Icon 186: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 187: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 188: → (Arrow)
- Icon 189: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 190: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 191: → (Arrow)
- Icon 192: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 193: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 194: → (Arrow)
- Icon 195: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 196: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 197: → (Arrow)
- Icon 198: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 199: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 200: → (Arrow)
- Icon 201: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 202: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 203: → (Arrow)
- Icon 204: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 205: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 206: → (Arrow)
- Icon 207: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 208: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 209: → (Arrow)
- Icon 210: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 211: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 212: → (Arrow)
- Icon 213: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 214: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 215: → (Arrow)
- Icon 216: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 217: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 218: → (Arrow)
- Icon 219: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 220: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 221: → (Arrow)
- Icon 222: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 223: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 224: → (Arrow)
- Icon 225: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 226: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 227: → (Arrow)
- Icon 228: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 229: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 230: → (Arrow)
- Icon 231: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 232: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 233: → (Arrow)
- Icon 234: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 235: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 236: → (Arrow)
- Icon 237: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 238: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 239: → (Arrow)
- Icon 240: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 241: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 242: → (Arrow)
- Icon 243: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 244: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 245: → (Arrow)
- Icon 246: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 247: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 248: → (Arrow)
- Icon 249: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 250: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 251: → (Arrow)
- Icon 252: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 253: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 254: → (Arrow)
- Icon 255: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 256: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 257: → (Arrow)
- Icon 258: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 259: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 260: → (Arrow)
- Icon 261: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 262: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 263: → (Arrow)
- Icon 264: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 265: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 266: → (Arrow)
- Icon 267: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 268: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 269: → (Arrow)
- Icon 270: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 271: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 272: → (Arrow)
- Icon 273: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 274: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 275: → (Arrow)
- Icon 276: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 277: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 278: → (Arrow)
- Icon 279: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 280: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 281: → (Arrow)
- Icon 282: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 283: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 284: → (Arrow)
- Icon 285: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 286: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 287: → (Arrow)
- Icon 288: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 289: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 290: → (Arrow)
- Icon 291: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 292: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 293: → (Arrow)
- Icon 294: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 295: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 296: → (Arrow)
- Icon 297: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 298: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 299: → (Arrow)
- Icon 300: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 301: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 302: → (Arrow)
- Icon 303: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 304: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 305: → (Arrow)
- Icon 306: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 307: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 308: → (Arrow)
- Icon 309: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 310: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 311: → (Arrow)
- Icon 312: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 313: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 314: → (Arrow)
- Icon 315: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 316: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 317: → (Arrow)
- Icon 318: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 319: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 320: → (Arrow)
- Icon 321: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 322: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 323: → (Arrow)
- Icon 324: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 325: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 326: → (Arrow)
- Icon 327: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 328: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 329: → (Arrow)
- Icon 330: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 331: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 332: → (Arrow)
- Icon 333: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 334: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 335: → (Arrow)
- Icon 336: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 337: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 338: → (Arrow)
- Icon 339: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 340: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 341: → (Arrow)
- Icon 342: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 343: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 344: → (Arrow)
- Icon 345: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 346: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 347: → (Arrow)
- Icon 348: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 349: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 350: → (Arrow)
- Icon 351: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 352: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 353: → (Arrow)
- Icon 354: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 355: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 356: → (Arrow)
- Icon 357: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 358: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 359: → (Arrow)
- Icon 360: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 361: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 362: → (Arrow)
- Icon 363: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 364: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 365: → (Arrow)
- Icon 366: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 367: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 368: → (Arrow)
- Icon 369: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 370: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 371: → (Arrow)
- Icon 372: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 373: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 374: → (Arrow)
- Icon 375: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 376: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 377: → (Arrow)
- Icon 378: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 379: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 380: → (Arrow)
- Icon 381: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 382: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 383: → (Arrow)
- Icon 384: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 385: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 386: → (Arrow)
- Icon 387: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 388: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 389: → (Arrow)
- Icon 390: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 391: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 392: → (Arrow)
- Icon 393: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 394: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 395: → (Arrow)
- Icon 396: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 397: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 398: → (Arrow)
- Icon 399: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 400: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 401: → (Arrow)
- Icon 402: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 403: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 404: → (Arrow)
- Icon 405: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 406: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 407: → (Arrow)
- Icon 408: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 409: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 410: → (Arrow)
- Icon 411: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 412: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 413: → (Arrow)
- Icon 414: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 415: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 416: → (Arrow)
- Icon 417: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 418: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 419: → (Arrow)
- Icon 420: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 421: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 422: → (Arrow)
- Icon 423: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 424: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 425: → (Arrow)
- Icon 426: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 427: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 428: → (Arrow)
- Icon 429: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 430: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 431: → (Arrow)
- Icon 432: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 433: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 434: → (Arrow)
- Icon 435: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 436: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 437: → (Arrow)
- Icon 438: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 439: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 440: → (Arrow)
- Icon 441: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 442: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 443: → (Arrow)
- Icon 444: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 445: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 446: → (Arrow)
- Icon 447: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 448: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 449: → (Arrow)
- Icon 450: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 451: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 452: → (Arrow)
- Icon 453: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 454: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 455: → (Arrow)
- Icon 456: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 457: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 458: → (Arrow)
- Icon 459: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 460: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 461: → (Arrow)
- Icon 462: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 463: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 464: → (Arrow)
- Icon 465: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 466: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 467: → (Arrow)
- Icon 468: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 469: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 470: → (Arrow)
- Icon 471: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 472: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 473: → (Arrow)
- Icon 474: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 475: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 476: → (Arrow)
- Icon 477: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 478: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 479: → (Arrow)
- Icon 480: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 481: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 482: → (Arrow)
- Icon 483: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 484: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 485: → (Arrow)
- Icon 486: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 487: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 488: → (Arrow)
- Icon 489: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 490: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 491: → (Arrow)
- Icon 492: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 493: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 494: → (Arrow)
- Icon 495: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 496: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 497: → (Arrow)
- Icon 498: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 499: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 500: → (Arrow)
- Icon 501: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 502: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 503: → (Arrow)
- Icon 504: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 505: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 506: → (Arrow)
- Icon 507: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 508: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 509: → (Arrow)
- Icon 510: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 511: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 512: → (Arrow)
- Icon 513: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 514: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 515: → (Arrow)
- Icon 516: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 517: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 518: → (Arrow)
- Icon 519: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 520: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 521: → (Arrow)
- Icon 522: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 523: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 524: → (Arrow)
- Icon 525: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 526: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 527: → (Arrow)
- Icon 528: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 529: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 530: → (Arrow)
- Icon 531: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 532: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 533: → (Arrow)
- Icon 534: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 535: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 536: → (Arrow)
- Icon 537: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 538: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 539: → (Arrow)
- Icon 540: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 541: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 542: → (Arrow)
- Icon 543: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 544: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 545: → (Arrow)
- Icon 546: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 547: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 548: → (Arrow)
- Icon 549: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 550: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 551: → (Arrow)
- Icon 552: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 553: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 554: → (Arrow)
- Icon 555: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 556: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 557: → (Arrow)
- Icon 558: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 559: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 560: → (Arrow)
- Icon 561: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 562: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 563: → (Arrow)
- Icon 564: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 565: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 566: → (Arrow)
- Icon 567: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 568: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 569: → (Arrow)
- Icon 570: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 571: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 572: → (Arrow)
- Icon 573: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 574: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 575: → (Arrow)
- Icon 576: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 577: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 578: → (Arrow)
- Icon 579: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 580: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 581: → (Arrow)
- Icon 582: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 583: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 584: → (Arrow)
- Icon 585: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 586: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 587: → (Arrow)
- Icon 588: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 589: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 590: → (Arrow)
- Icon 591: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 592: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 593: → (Arrow)
- Icon 594: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 595: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 596: → (Arrow)
- Icon 597: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 598: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 599: → (Arrow)
- Icon 600: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 601: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 602: → (Arrow)
- Icon 603: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 604: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 605: → (Arrow)
- Icon 606: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 607: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 608: → (Arrow)
- Icon 609: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 610: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 611: → (Arrow)
- Icon 612: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 613: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 614: → (Arrow)
- Icon 615: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 616: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 617: → (Arrow)
- Icon 618: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 619: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 620: → (Arrow)
- Icon 621: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 622: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 623: → (Arrow)
- Icon 624: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 625: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 626: → (Arrow)
- Icon 627: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 628: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 629: → (Arrow)
- Icon 630: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 631: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 632: → (Arrow)
- Icon 633: ■ (Wind Speed Level)
- Icon 634: ■ (Wind Speed Level)

運転・設定のしかた、リモコン表示(つづき)

ファン加熱・eco運転設定のしかた、お買い上げ時の設定変更のしかた

- ・ファン加熱：冷房・カラッと除湿・涼快運転を約10分以上運転して停止したあとに室内機のファンを加熱運転および送風運転で乾燥して室内機内部のカビの発生を抑制します（運転時間は約60分です）
- ・お買い上げ時の設定変更：**機能選択** **入/切** でオートオフの設定および自動でクリーン運転が動作しない設定に変更することができます



気がきく気流・おすすめ設定温度モード設定のしかた

- 気がきく気流：くらしカメラが人の動き・位置、足の位置、日差しを判断して上下・左右風向板を自動的に調整し、快適な気流になるように運転します
- おすすめ設定温度モード：リモコンで設定できる温度の範囲を制限します

【 気がきく気流】 気がきく気流を設定します → P.28

人とお部屋の状況から生活シーンを想定します

想定する生活シーンは、「キッチンで作業している人がいる」「食事中」「くつろぎ中」です



キッチンで作業している人がいる

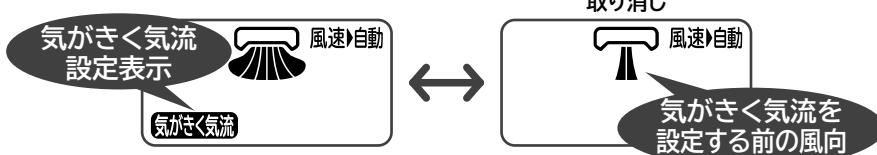


食事中

その他の状態を
「くつろぎ中」
と判断します

運転中に押すごとに「ピッ」と鳴り、気がきく気流の設定・取り消しができます

リモコン表示



設定は停止および運転の種類を切り換えるても記憶されます。

ecoこれっきり自動運転の場合は、前回ecoこれっきり自動運転をしたときの設定になります。

おすすめ設定温度モードを設定する

冷やし過ぎ・暖め過ぎを防止したいときにおすすめです

子供部屋などでの意図しない温度の設定を防止できます

お知らせ 入タイマー予約中は、おすすめ設定温度モードの設定および取り消しはできません。

① 運転停止中に を押しながら を押してください

リモコンの設定温度表示部に が表示されます。 が表示されるときは、おすすめ設定温度モードが設定されています。

② を押しながら を押して を表示させてください

取り消す場合は を押して を表示させてください

リモコン表示は、約10秒後に消えます。
設定できる温度の範囲が制限されます。

運転の種類	温度の調整範囲
暖房運転	16~32°C → 20~26°C (基準温度23°C)
冷房運転	16~32°C → 24~30°C (基準温度27°C)
手動カラッと除湿運転	10~32°C → 21~27°C (基準温度24°C)
手動涼快運転	16~32°C → 24~30°C (基準温度27°C)

制限範囲を超えて を押すと 、 を押すと が約3秒間表示されます。

タイマー機能の設定

※設定した時刻・時間は、記憶されます

切／入タイマー予約のしかた

- 切タイマー：設定した時刻に運転を停止します
- 入タイマー：設定した時刻に運転を開始します

切／入タイマーを予約します

タイマーを設定する前に現在時刻が合っているか、確認をお願いします

切タイマーを設定するときは
[切タイマー]を押してください

入タイマーを設定するときは
[入タイマー]を押してください

前回予約した時刻が表示されます。

↑進む 時刻 ↓戻る を押して時刻を設定してください

押し続けると早送りします。10分単位で設定できます。

設定例 切タイマーは午前1:00に停止させる場合
入タイマーは午前5:00に運転を開始させる場合

リモコンを室内機に向けて [予約] を押してください
室内機の受信音「ピッ」とタイマーランプの点灯を確認してください

室内機のランプ表示

予約時刻を修正する場合は
予約と同じ手順で修正してください

取り消す場合は、リモコンを室内機に向けて [取消] を押してください
「ピピッ」と鳴り、タイマーランプが消灯します。

●停止中に切タイマーを予約しても運転は開始しません。
●入タイマーは運転中でも予約できます。予約しても運転は停止しません。
●入タイマーはリモコン表示の運転内容で設定時刻に運転を開始します。

切タイマーと入タイマーを組み合わせて設定するときは

タイマーを組み合わせて予約することで就寝時に切タイマーで自動停止→起床時に入タイマーで自動で運転開始など便利な使いかたができます。

入タイマーを予約してください

切タイマーを予約してください

順番は逆でも予約できます。

つぎの場合は切/入タイマーを予約できません

- ランドリー運転中
- けつろ抑制運転中
- みはっておやすみ設定中



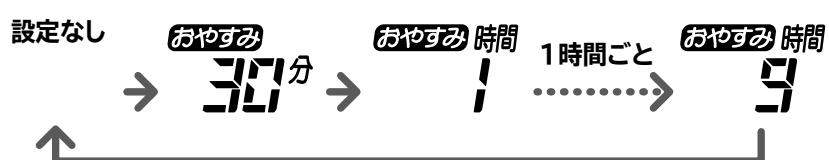
みはっておやすみ・クリーン運転開始時刻設定のしかた

- ・みはっておやすみ：冷房・カラッと除湿・涼快運転のときは、設定したタイマー時間後に一時停止して、お部屋の状況をみはって自動で再運転・停止します
- ・クリーン運転開始時刻：設定した時刻にクリーン運転（フィルター掃除+凍結洗浄）を開始します

みはっておやすみを設定します →P.26

押すごとに「ピッ」と鳴り、切り換わります

お好みの時間に設定してください。
押し続けると早送りします。



お好みの時間に設定したときに室内機の受信音「ピッ」とタイマーランプの点灯を確認してください

- ・風速は■||||に固定されます。
- ・停止中に設定するとリモコン表示の運転内容で運転を開始します。
- ・タイマー時間の経過に伴い、リモコン表示のタイマー時間も変化します。

入タイマーを組み合わせて設定するときは

みはっておやすみで自動停止したあと、起床時刻に合わせて運転を開始する場合などにご使用ください。みはっておやすみのタイマー時間は入タイマー予約時刻の前まで設定できます。

入タイマーを予約してください

↓ ※順番が逆では、設定できません。

みはっておやすみを設定してください

取り消す場合は、設定なしにしてください

「ピピッ」と鳴り、タイマーランプが消灯します。
タイマーランプが消灯しないときは、切／入タイマー予約中です。

[取消] を押しても取り消しできますが、切／入タイマーの予約も取り消されます。

室内機のランプ表示



クリーン運転開始時刻を設定します

開始時刻を設定する前に現在時刻が合っているか、確認をお願いします

① 洗浄 を押します

[洗浄] が点滅します。

午後 0:00 洗浄時刻
点滅

② 時刻 を押して時刻を設定してください

押し続けると早送りします。10分単位で設定できます。
設定例 午後1時にクリーン運転を動作させる場合

午後 1:00 洗浄時刻
点滅

③ リモコンを室内機に向けて 預約 を押してください

「ピッ」と鳴り、**[洗浄時刻]** が点滅から点灯に変わります。
運転中に設定した場合は、約10秒後に消灯します。
運転を停止すると表示します。

午後 1:00 洗浄時刻
点灯

クリーン運転開始時刻を取り消す場合は

[洗浄] を押して、クリーン運転開始時刻設定表示にしたあとに
リモコンを室内機に向けて **[取消]** を押してください

「ピピッ」と鳴り、**[洗浄時刻]** が消灯して、開始時刻の設定が取り消されます。



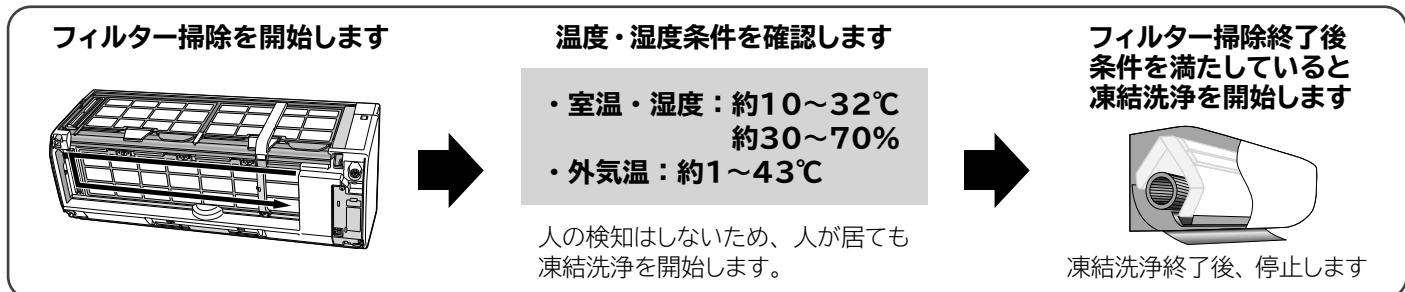
クリーン運転(フィルター掃除、凍結洗浄)

クリーン運転は開始時刻の指定およびリモコン操作で動作させることもできます
運転停止後の自動運転とは異なり、フィルター掃除+凍結洗浄がセットで動作します

開始時刻の指定およびリモコン操作によるクリーン運転

指定した開始時刻になる、またはリモコンを操作するとクリーンランプと洗浄ランプが点灯してクリーン運転を開始します

凍結洗浄が動作するときは、上下風向板が開きます



クリーン運転開始時刻の指定のしかたは →P.21 をご覧ください リモコン操作によるクリーン運転のしかたは下記をご覧ください

- 停止を押すと実行している動作を中止して、つぎの動作に移ります。すべての動作を停止したい場合は、その都度停止を押してください。
- 凍結洗浄の温度・湿度条件を満たしていない場合 →P.5 や凍結洗浄を終了または中止してから約60分以上経過していない場合はクリーンランプのみ点灯してフィルター掃除終了後、停止します。
- フィルター掃除終了後、約5分以内に洗浄を押した場合はフィルター掃除は動作しません。洗浄ランプのみ点灯して凍結洗浄を開始します。

クリーン運転開始時刻を指定したときは

- フィルター掃除または凍結洗浄が動作する条件 →P.4、5 を満たしていると設定した開始時刻にクリーン運転が動作します。
- 設定すると取り消すまで、エアコンを運転した時間の合計が約34時間経過ごとにクリーン運転が動作します。
- 運転を停止した後の自動クリーン運転は動作しません。
- 開始時刻にエアコンを運転していた場合は、つぎの日の同じ時刻にクリーン運転を開始します。

リモコン操作でクリーン運転をします

運転停止中に洗浄を約3秒間押し続けると「ピッ」と鳴りクリーンランプと洗浄ランプが点灯してクリーン運転を開始します

洗浄を押すと、クリーン運転開始時刻の設定になりますが、そのまま押し続けるとクリーン運転が動作します。

リモコンを操作してもクリーン運転ができないときは
「ピピー」と鳴り、洗浄ランプが点滅します
(1秒点灯/1秒消灯 約10秒間) →P.41

こんなときにご使用ください

- 長時間エアコンを運転していなかったときやニオイ、エアフィルターのホコリが気になるとき。発生したカビを除去したり、殺菌することはできません。また、しつこい汚れやニオイをすべて除去することはできません。
- 自動でクリーン運転をしない設定(洗浄なし)に変更しているとき。



お買い上げ時の設定を変更する

お買い上げ時に設定されていない機能の設定や、お買い上げ時の設定を変更することができます

オートオフ

リモコン表示：[オートオフ]

設定のしかたは →P.18

eco運転設定中に人の不在を認識すると自動で運転を一時停止（オートオフ）します
消し忘れによる、むだな電力の消費を抑えることができます

eco運転が設定されていないと
オートオフは機能しません

オートセーブ（不在省エネ運転）

- ・暖房運転は目標温度を低めに設定します
- ・冷房運転は目標温度を高めに設定します
- ・カラッと除湿・涼快運転は目標湿度を高めに設定します

オートオフ中は、くらしカメラが動作（点灯）

- して在室者が居ないか確認します
- 人を検知すると運転を再開します
- 約2時間継続して人を検知しないときは運転を停止します

暖房・冷房などを運転
eco運転・オートオフ
設定中

人が居ないことを
約10分間継続して
検知

オートセーブ
約50分
時間はお買い上げ時の設定です

オートオフ
約2時間
(一時停止)

運転停止

この間に人を検知すると通常の運転に戻ります

室内機のランプ表示

eco運転・オートオフ設定中、オートセーブ中

オートオフ中

運転停止



- ・オートオフする前に切タイマーが予約されている場合は、切タイマーが優先されます。予約時刻になると運転を停止します。
- ・間取りサーチ設定中は、オートセーブ・オートオフを開始するまでの時間が長くなります。
- ・オートオフを開始するまでの時間を変更することができます。→P.31
- ・オートオフで運転停止した場合は、リモコンは運転状態のままで。運転する場合はお好みの運転ボタンを押してください。
- ・オートオフ開始時にフィルター掃除の条件を満たしているとフィルターを掃除します。（クリーンランプが点灯します）→P.4

くらしカメラで人を正しく検知できていないときは意図した動作をしないことがあります

不在時に連続して運転する場合は、オートオフによる意図しない停止を防止するため、オートオフを取り消してください。

つぎのときは、オートオフで運転を停止しないことがあります

- ・テレビやポスターに映っている人を検知しているとき
- ・ランプシェードなどを人として検知しているとき
- ・お部屋が暗いとき

つぎのときは、オートオフで運転を停止することができます

- ・検知できない場所に人がいるとき
- ・ペットだけのとき
- ・寝ている人や乳幼児だけのとき
- ・お部屋が暗いとき
- ・床や壁の色と服装、頭部の色が似ているとき
- ・帽子をかぶっているとき

洗浄なし

リモコン表示：[洗浄なし]

設定のしかたは →P.18

自動でクリーン運転（フィルター掃除、凍結洗浄）が動作しない設定に変更できます

お買い上げ時は、自動でクリーン運転（フィルター掃除、凍結洗浄）をする設定です。→P.4、5

音や室温・湿度の変化が気になるときに設定してください。

- ・長い間隔をあけてクリーン運転をすると、一度で室内機のエアフィルター・熱交換器に付いた汚れやホコリを掃除・洗浄しきれないことがあります。二オイの元になりますので、こまめにリモコンを操作してクリーン運転をしてください。（1週間に1回程度が目安です）
- ・自安の時期になると、運転停止時に洗浄ランプが約15秒間点滅（4秒点灯/1秒消灯）しておしらせします。

リモコンを操作してクリーン運転をしてください。→P.22

知っておいていただきたいこと

運転・機能・設定について、知っておいていただきたいことを記載しています
記載している運転・機能・設定をご使用の際は、ご確認ください

これっきり自動運転

室温と外気温により、「暖房・カラッと除湿・冷房」から自動で運転を選択します

運転を開始したあとは、1時間ごとに室温と外気温を検知し、必要に応じて運転を切り替えます。

室温	約23℃	約27℃
暖房	カラッと除湿	冷房
室温約23℃を目標に運転します。	カラッと除湿運転を開始したときの温度を室温の目標にして、湿度が約50%になるように運転します。	室温約27℃を目標に運転します。

選択される運転の種類は外気温によっても変わります。

知っておいていただきたいこと

暖房運転

- 外気温が-10~21℃の範囲でお使いください。
-11℃以下や24℃以上では、製品保護のため運転しないことがあります。
- 風速の設定は自動をおすすめします。お部屋の暖まり具合に合わせて風速が変わります。そのため風を冷たく感じにくくなります。(→P.29)
- 配管が長いと暖房能力が低下します。

- お部屋全体を暖める暖房なので、暖かくなるまで少し時間がかかります。入タイマー(→P.20)の設定をおすすめします。
- 外気の熱を吸収して暖房します。そのため外気温が下がると暖房能力も下がります。暖房能力が下がらないように圧縮機の回転数を上げて運転しますが、暖まりが悪いときは他の暖房器具を併用してください。

運転ランプが点灯 ⇄ 減光して風が出ないのは、故障ではありません

暖房運転開始後の2~3分間、運転ランプが点灯 ⇄ 減光するときは、予熱中です

室内機の熱交換器を暖めます。

暖房運転中または停止後に、運転ランプが点灯 ⇄ 減光するときは、みはって霜とり運転中です

室外機の熱交換器に付いた霜を取ります。

室内機のランプ表示



- 暖房運転中は室外機の熱交換器の温度と外気温から霜の付き具合を判断して、必要なときにだけ霜を取ります。
みはって霜とり運転中は暖房運転を一時停止します。
(5~10分間、最大で約22分間)
みはって霜とり運転中は、室温が若干下がることがあります。
霜とり終了後、暖房運転を再開します。
- 暖房運転停止後に霜が付いていると判断したときは、みはって霜とり運転をします。
暖房運転停止後に運転ランプが点灯 ⇄ 減光します。

冷房運転

- 外気温が22~43℃の範囲でお使いください。
21℃以下や43℃以上では、製品保護のため運転しないことがあります。
- 配管が長いと冷房能力が低下します。

- 室内に冷房能力以上の熱源(多くの人が居る・熱器具を使うなど)があると、設定した温度に到達しないことがあります。

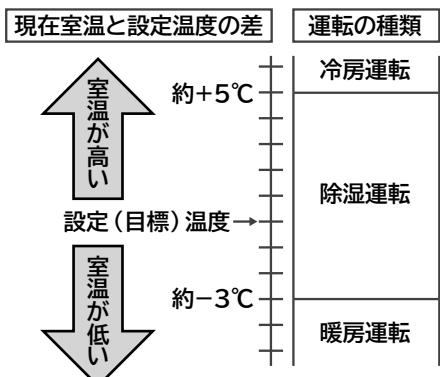
送風モード

- 温度を32℃に設定したときは、送風をします。ただし、室温が32℃を超えると、冷房になることがあります。

カラッと除湿運転

運転のしかたは →P.15

- 右図のように現在室温と設定(目標)温度の差から自動で運転の種類を切り替えます。
運転の種類を切り換える際に、お部屋の湿度が一時的に30%程度変わることがあります。
- 室温が1°C以下では運転しません。外気温1~35°Cの範囲でお使いください。
- 設定温度前後まで下がると運転を一時停止します。湿度が上がると運転を再開します。
- 外気温が低いときは設定温度に到達しないことがあります。
- 運転中に室外機のファンが低速になったり、停止することがあります。
- つぎのときは設定温度・湿度にならないことがあります。
 - 室内に冷房能力以上の熱源があるとき。(人が多く居る・熱器具の使用など)
 - 室内に除湿能力以上の熱源および湿気の流入・発生があるとき。
- 湿度が下がりにくいときは、風速を上げてご使用になることをおすすめします。
風速を急速パワフルに設定した場合は、目標湿度を約40%に設定するパワフル カラッと除湿運転をします。
- 外気温が約32°C以上になると、冷房運転になります。



ランドリー運転

運転のしかたは →P.15

- 除湿・暖房運転を組み合わせて洗濯物の乾燥を優先します。そのため温度・湿度が一時的に上がることがあります。
- 3時間の切タイマーが設定されます。(タイマーランプが点灯します)
切タイマーの時間は [みはって] を押して、みはっておやすみと同じく変更できます。
- 洗濯物の量や材質により、乾きが遅くなることがあります。
- 運転停止後のリモコン表示はランドリー運転をする前の表示に戻ります。
- 室温をあまり上げたくない場合は、自動カラッと除湿で湿度を40%、風速を急速パワフルに設定することをおすすめします。
運転を切り換えると切タイマーは取り消されます。

けつろ抑制運転

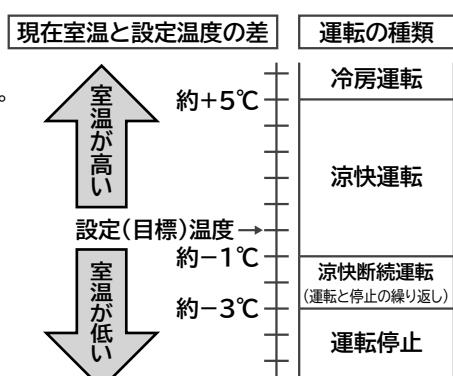
運転のしかたは →P.15

- 湿度を下げるなどを優先するため、室温が下がります。室温が1°C以下になると停止します。
- 2時間の切タイマーが設定されます。(タイマーランプが点灯します)
切タイマーの時間は [みはって] を押して、みはっておやすみと同じく変更できます。
- 外気温が低いときは室温が下がります。人がいないときに使用することをおすすめします。
- 運転停止後のリモコン表示は、けつろ抑制運転をする前の表示に戻ります。
- すでに結露した水滴を減らす効果はありません。

涼快運転

運転のしかたは →P.15

- 右図のように現在室温と設定(目標)温度の差から自動で運転の種類を切り替えます。
- 外気温が25~35°Cの範囲でお使いください。
- 室温をさらに下げたいとき・湿度より温度を優先したいときは冷房運転をおすすめします。
- つぎのときは設定温度・湿度にならないことがあります。
 - 室内に冷房能力以上の熱源があるとき。(人が多く居る・熱器具の使用など)
 - 室内に除湿能力以上の熱源および湿気の流入・発生があるとき。
- 風速を急速パワフルに設定した場合は、目標湿度を約40%に設定するパワフル 涼快を運転します。
- 外気温が約32°C以上になると、冷房運転になります。



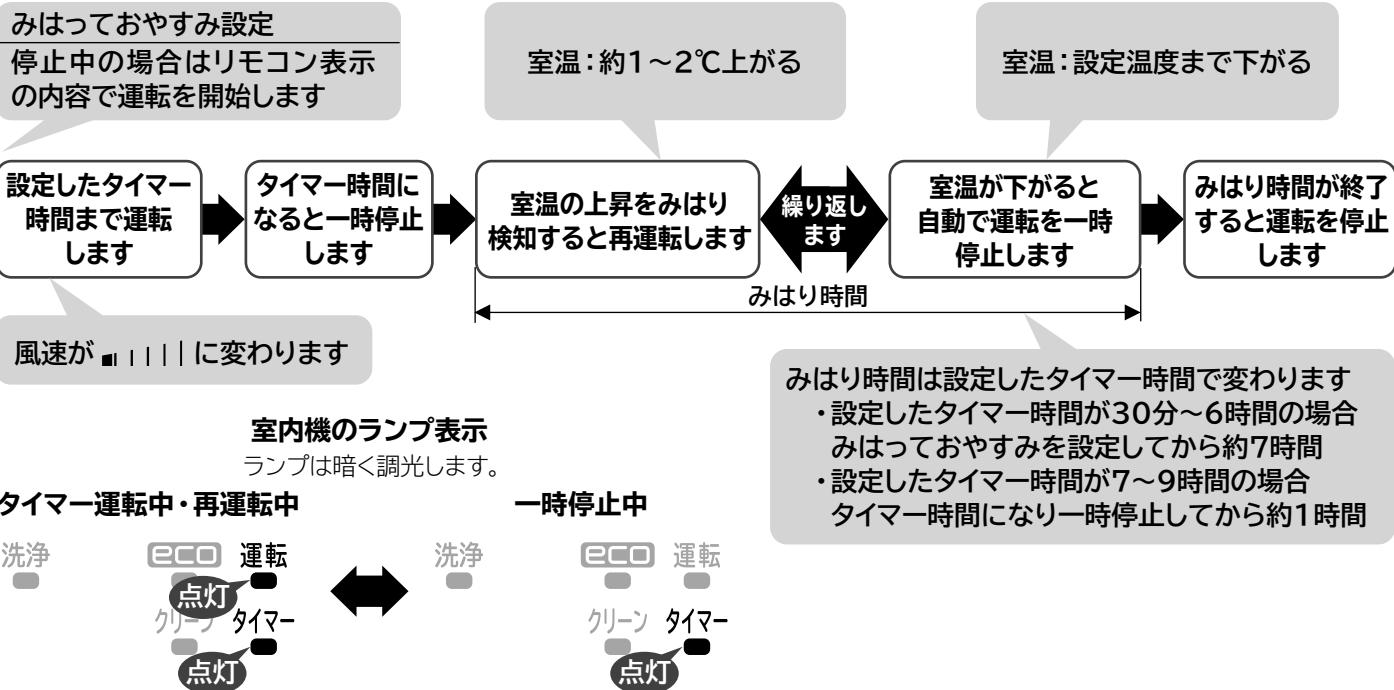
知っておいていただきたいこと(つづき)

みはっておやすみ

リモコンのボタン：
[みはって
おやすみ]

設定のしかたは →P.21

設定したタイマー時間後に停止したあとも、室温の上昇をみはって自動で再運転・停止します
暖房運転の場合はタイマー時間になると運転を停止します
寝苦しい夜などにおすすめです



- 運転を一時停止したあとの約10分間は室温の上昇を検知しても再運転しません。
- ecoこれっさり自動運転の場合は、選択されている運転に応じた動作をします。
- [停止] を押すと、運転と室温の上昇のみはりを停止します。
- みはり時間中のリモコンは停止状態になります。みはり時間中にリモコンを操作すると、みはっておやすみが取り消されます。運転ボタンを押した場合は、押したボタンの運転を開始します。
- みはりによる再運転が不要な場合は、みはっておやすみを取り消して切タイマーを予約してください。→P.20
- スイング中を除き、設定してから約1時間経過すると自動的に上下風向板が上向きになります。

上下・左右風向

リモコンのボタン：[上下風向] [左右風向]

設定のしかたは →P.16

- 冷房・カラッと除湿・涼快運転中に、お部屋の温度・湿度が高い状態が続くと露が付いて滴下するのを防止するため、上下・左右風向板の角度が変化したり、スイングが停止することがあります。温度・湿度が下がると元に戻ります。
- 暖房運転中の予熱・みはって霜とり中は、風を冷たく感じないように自動的に風向を上向きにします。
- 自動セット位置からお好みの位置に変えた場合は、設定温度に到達しないことがあります。
- スイング中に、気がきく気流・間取りサーチ・エリア風よけを設定すると、スイングは、取り消されます。
- つぎのときは、スイング中でもスイングが停止します。

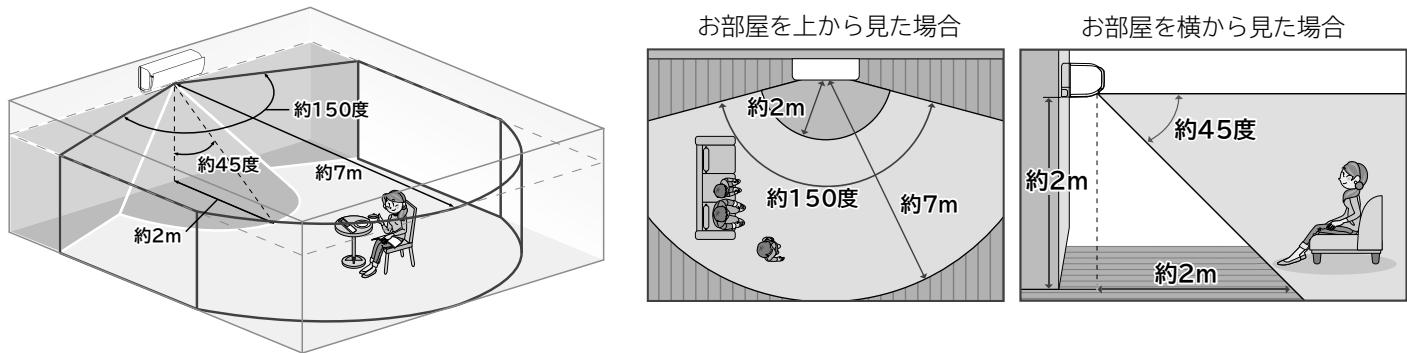
運転の種類	こんなとき	
暖房運転	● 予熱・みはって霜とり中	● 設定温度になったとき
冷房運転	● お部屋の温度・湿度が高い状態が続いているとき	
カラッと除湿運転	● 室温が1°C以下のとき	● 設定温度になったとき
	● お部屋の温度・湿度が高い状態が続いているとき	
涼快運転	● 室温が設定した温度より低く、運転を停止しているとき	
	● お部屋の温度・湿度が高い状態が続いているとき	

くらしカメラ

※プライバシーに配慮して、録画・画像の出力機能はありません。

検知できる範囲

くらしカメラは水色に点灯し、約40秒ごとに回転しながら左・正面・右の3方向を検知します。室内機を中心にして約150度の範囲で約7mまで、下方向に約45度の範囲を検知できます。



- 検知できる範囲は室内機の据付高さによって変わります。据付高さが約2mの場合、室内機から約2mの範囲および据え付けてある壁面は検知できません。
- 室内機と人の間に壁・ついたて・タンス・本棚などがある場所は検知できません。
- つぎのときは正しく人を検知しないことがあります。(上半身の形で人と判断します)
 - ・横になっている人や乳幼児がいるとき。
 - ・お部屋が暗いとき。
 - ・床や壁の色と服装や頭部の色が似ているとき。
 - ・帽子をかぶっているとき。(色や形状にもあります)
 - ・ポスター・テレビに人が映っているとき。
 - ・ランプシェードなどがあるとき。
 - ・帽子をかぶっているとき。(色や形状にもあります)
- つぎのときは正しく足を検知できないため、足もとに気流が届かないことがあります。
 - ・人を検知できないとき
 - ・家具などで足が見えないとき
 - ・室内機の近くにいるとき
- 室温が約1°C以下のときは動作しません。
- お部屋の人が出入りしても運転内容はすぐに変化しません。多少の時間差があります。
- 汚れているときは綿棒などで掃除してください。

くらしカメラを使用しない設定に変更できます

くらしカメラの動き・光が気になるときは、くらしカメラを使用しない設定に変更できます

切／入タイマー予約中は設定の変更ができません。

① 運転を停止してください

② リモコンを室内機に向けて上下風向を押しながら時刻を押してください

!が表示されます。□が表示されるときは、くらしカメラを使用しない設定に変更されています。

③ 上下風向を押したまま時刻を押して□を表示させてください

お買い上げ時の設定に戻す場合は△を押して!を表示させてください。

室内機から「ピッ」と受信音が鳴ったことを確認してください

リモコンの表示は約10秒後に消灯します。

- くらしカメラが動作しないため、つぎの運転・機能は、くらしカメラによる制御はしません。
 - ・ ecoこれっきり自動運転
 - ・ eco運転
- くらしカメラが動作しないため、つぎの機能が設定できなくなります。
 - ・ 気がきく気流
 - ・ 間取りサーチ
 - ・ エリア風よけ
 - ・ オートオフ



知っておいていただきたいこと(つづき)

気がきく気流・間取りサーチ

リモコンのボタン：

設定のしかたは →P.17、19

ご注意

つぎのようなときは風向・風速を調整してください

設定風速・設定温度と室温の差・お部屋のレイアウトなどにより、風が届かないことがあります。

ご希望に沿わないときやお年寄り・乳幼児に風を当てたくないときなどは、風向・風速を調整してください。

→P.16、17

風向を調整すると気がきく気流・間取りサーチは取り消されます。

- お部屋の状態が変化しても、風向板の動きは、すぐには変化しません。多少の時間差があります。
- 生活シーンを想定した状態または、それ以外の状態を約30分以上同じと検知すると、風の当たり過ぎを防止するため、風向板の動きが停止することがあります。
- くらしカメラを使用しない設定に変更すると気がきく気流・間取りサーチは設定できません。
- 気がきく気流と間取りサーチが設定されている場合は、人を検知すると気がきく気流を、人を検知しないと間取りサーチの制御をします。
- 気がきく気流・間取りサーチを設定中に、エリア風よけを設定すると、気がきく気流・間取りサーチは取り消されます。
- みはっておやすみ設定中、ランドリー・けつろ抑制運転中は設定できません。

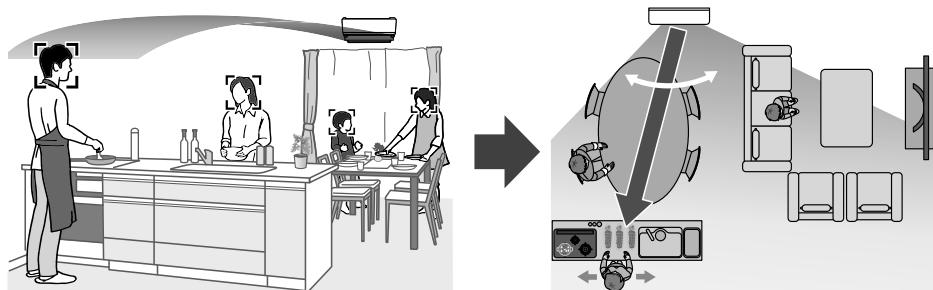
気がきく気流

気がきく気流の制御

生活シーンを想定した状態を検知すると、気流の制御は、つぎのように変わります。

キッチンで作業している人がいる

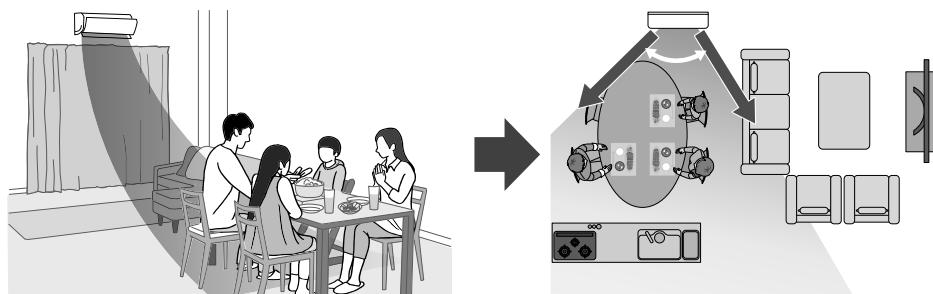
人のいる範囲をスイングし、キッチンで動いている人の向きで一時停止します。



食事中

人のいる範囲をスイングし、人のいる範囲の両端で一時停止します。

上下風向板で暖房運転時は足もとをスイングし、冷房運転時は水平付近をスイングします。

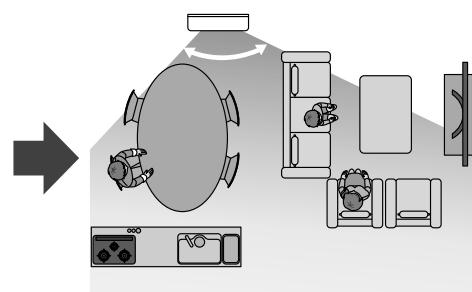


くつろぎ中

人のいる範囲をスイングします。

左右風向板は体感温度が最も高い人(暖房運転の場合は最も低い人)の位置でスイングが一時停止します。

「キッチンで作業している人がいる」「食事中」以外は
「くつろぎ中」と判断します。



- 冷房・カラッと除湿・涼快運転中に、お部屋の温度・湿度が高い状態が続くと、露がついて滴下するのを防止するため、上下・左右風向板の角度が変化したり、スイングが停止することがあります。温度・湿度が下がると元の位置に戻ります。
- お部屋が暗くなると、左右風向板は正面になります。上下風向板は、自動セット位置 →P.16 になります。
お部屋が明るくなると、元に戻ります。
- 足の位置を検知すると、上下風向板のスイング範囲は、足の位置に応じて変わります。

eco運転

リモコンのボタン： 

設定のしかたは →P.14、18

くらしカメラでお部屋の状況を検知して、目標温度・湿度を自動的に調整し、省エネで運転します

- 室温が安定しているときに、お部屋の人数が変わったことを検知すると室温変化を予測して運転します。
- オートセーブ（不在省エネ）
 - 10分以上人を検知しないとオートセーブになります。
 - ・暖房運転・・・目標温度を低めに設定します。
 - ・冷房運転・・・目標温度を高めに設定します。
 - ・カラッと除湿・涼快運転・・・目標湿度を高めに設定します。
- みはっておやすみ設定中、ランドリー・けつろ抑制運転中はeco運転を設定できません。
- 節電効果は、RAS-E40J2を当社環境試験室で測定。洋室14畳。
使用条件は、暖房時：外気温度2°C、設定温度23°C、風速自動において、室温安定時の1時間あたりの積算消費電力量がecoこれっかりON(555Wh)とOFF(1,072Wh)との比較。在室人数は3人。
活動状態は、室内機から2.5m離れた地点で3.0メッシュ相当（エクササイズなど）を想定。
日射量が多い日中で、3人が近い範囲に存在し、3人の位置と日差しが差し込んでいるエリアが一致し、人の周囲温度が設定温度より高めである状態を想定。

ご注意

つぎのようなときは  を押してeco運転を取り消してください →P.14、18

- 横になっている人がいる・乳幼児だけになる場合は、人を検知できず、室温が好みにならないことがあります。
- 冷えない、暖まらないと感じたとき。

風速

リモコンのボタン： 

設定のしかたは →P.17

- 送風音が気になるときは ■■■■ または ■■■■■ に風速を変更してください。
- 風速を ■■■■ ■■■■■ に設定した場合は、暖房・冷房能力が低下します。

風速急速パワフルに設定した場合

- 冷房・暖房能力を優先するため送風音が大きくなります。送風音が気になるときは、風速自動またはお好みの風速に設定してください。
- 設定温度と室温の差が大きい状態が続いたときは室温を設定温度に近づけることを優先します。設定風速より上げることがあり、このとき冷房・暖房能力が最大になるように運転します。
- 暖房運転中に風が冷たく感じるときや、お部屋が暖かくなつたあとに静かな運転にしたいときは、風速自動に設定することをおすすめします。 →P.17
- 冷房運転のときは風が強いため、運転を開始したときや室温の条件によっては、風が冷たく感じられないことがあります。

- 室温条件によっては、風速自動以外でも風速が変化することがあります。
- ecoこれっかり自動運転中は風速自動に設定することをおすすめします。

風速自動に設定した場合

- ecoこれっかり自動運転：自動で選択した運転に見合った風速設定になります。
- 暖房運転：吹き出す風の温度によって自動で風速が変わります。設定温度になると、弱い風になります。
- 冷房運転：設定温度より現在室温が高いときは強い風になります。設定温度になると、弱い風になります。
- カラッと除湿・涼快運転：設定温度より現在室温が低いときは ■■■■ 相当、高いときは ■■■■■ 相当になります。設定湿度より現在湿度が低いときは風が出なくなることがあります。

凍結洗浄

リモコンのボタン： 

運転のしかたは →P.22

- みはっておやすみ・切タイマーで停止したとき、および人が居ると検知したときは、なるべく凍結洗浄をしないように運転時間の合計を長く設定していますが、条件を満たすと凍結洗浄をします。音や室温・湿度の変化が気になるときは、クリーン運転開始時刻を指定してご使用することをおすすめします。 →P.21
- 温度条件によっては熱交換器が凍結しないことがあります。
- ブレーカー切れなどで電源が落ちたあとに電源が復旧しても凍結洗浄は再開しません。
- 洗浄した水を室内機排水ホースから排水します。冬季でも排水するため、寒冷地では水が氷結することがありますので室内機排水ホースの出口を塞がないでください。
- 使用状況により洗浄した水でベランダや敷石が汚れるおそれがありますので、室内機排水ホースの出口は汚れても支障のない場所に導いてください。
- 热交換器を凍結・乾燥する際に室内機の周辺温度・室温・湿度が変化することがあります。
- ホコリや汚れなどをすべて洗い流せるものではありません。
- 外気温が1°C以下では凍結洗浄をしないため、日中の都合のよい時刻を指定してクリーン運転をすることをおすすめします。 →P.21

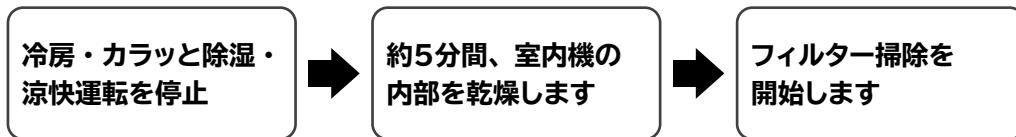
知っておいていただきたいこと(つづき)

フィルター掃除

リモコンのボタン：[洗浄](#)

運転のしかたは [→P.22](#)

- 冷房・カラッと除湿・涼快運転を停止したときはフィルターを掃除する前に約5分間、室内機の内部を乾燥します。
ecoこれっきり自動運転で冷房・カラッと除湿運転が選択されていた場合も同じです。



※つぎのときはフィルター掃除をする前に室内機の内部は乾燥しません。

- 暖房運転停止後
- ecoこれっきり自動運転で暖房が運転されていたとき [→P.24](#)
- リモコンを操作してクリーン運転をした場合 [→P.22](#)
- 連続運転中のフィルター掃除 [→P.4](#)
- 電源を入れた際のフィルター掃除 [→P.11](#)
- 開始時刻を指定したクリーン運転 [→P.21](#)

- ファン加熱 [→P.18](#) と動作するタイミングが重なったときは、ファン加熱をしたあとにフィルターを掃除します。このとき冷房・カラッと除湿・涼快運転を停止した場合でもフィルター掃除前の乾燥はしません。
- みはっておやすみ・切タイマーを毎回お使いの場合は、定期的にリモコン操作でクリーン運転をしてください。 [→P.22](#)
(1週間に1回程度が目安です)
みはっておやすみ・切タイマーで停止したときは [停止](#) を押して停止したときよりも自動でフィルター掃除をする間隔が長く設定されます。
- 使用状態や環境により、エアフィルターの汚れが取れない・掃除ムラが生じることがあります。
そのようなときは、約5分以上あけて、リモコンを操作してクリーン運転をしてください。 [→P.22](#)
それでも気になる場合やしつこい油汚れなど汚れが気になるときは、定期的にお手入れをしてください。 [→P.35](#)

ファン加熱

リモコン表示：[ファン加熱](#)

設定のしかたは [→P.18](#)

発生したカビを除去したり殺菌することはできません

※ファン加熱中は室温・湿度が上昇することがあります。

- 凍結洗浄と動作タイミングが重なったときは、凍結洗浄で熱交換器を乾燥するときにファン加熱もします。 [→P.5](#)
- 状況によっては加熱運転をしないで送風運転のみになることがあります。
- ファン加熱中は、上下風向板が開いたままになります。
- エアコンの近くに窓がある場合は、結露することがあります。気になるときは設定を取り消してください。
- リモコン操作でファン加熱をすることはできません。
- つぎのときはファン加熱をしません。
 - ランドリー運転停止のとき
 - けつろ抑制運転停止のとき
 - みはっておやすみのタイマーによる停止のとき
 - 入タイマー予約時刻まで2時間以内のとき
 - 切タイマーによる停止のとき
 - オートオフによる運転停止のとき

エリア風よけ

リモコンのボタン：

設定のしかたは →P.17

ご注意

つぎのようなときは風向・風速を調整してください

設定風速・設定温度と室温の差・お部屋のレイアウトなどにより、風がよけないことがあります。

ご希望に沿わないときやお年寄り・乳幼児に風を当てたくないときなどは、風向・風速を調整してください。

→P.16、17

風向を調整するとエリア風よけは取り消されます。

- エリア風よけを設定した場合でも、冷房・カラッと除湿・涼快運転中に、お部屋の温度・湿度が高い状態が続くと、露が付いて滴下するのを防止するため、上下・左右風向板の角度が変化することがあります。温度・湿度が下がると元の位置に戻ります。
- くらしカメラを使用しない設定に変更するとエリア風よけは設定できません。
- 風速の設定は、自動をおすすめします。お好みの風速に設定した場合は、風がよけないことがあります。
- 気がきく気流・間取りサーチを設定すると、エリア風よけは取り消されます。
- みはっておやすみ設定中、ランドリー・けつろ抑制運転中は、エリア設定なし風よけは設定できません。
- 気がきく気流・間取りサーチ設定中にエリア風よけを設定すると、気がきく気流・間取りサーチは取り消されます。

オートオフするまでの時間を変更する

人の不在を認識してからオートオフを開始するまでの時間を変更できます

① 運転を停止してください

② リモコンを室内機に向けて  を押しながら  を押してお好みの時間を選んでください

リモコン表示	-ヨ～～!	□	!	△	ヨ
オートオフを開始するまでの時間	約30分	約1時間	約1時間30分	約2時間	約3時間

お買い上げ時の設定は約1時間(リモコン表示:□)です。

③ 室内機から「ピッ」と受信音が鳴ったことを確認してください

リモコンの表示は約10秒後に消灯します。



運転の種類と機能の組み合わせ

運転の種類で、組み合わせて使える機能と、組み合わせて使うことのできない機能があります。
○は組み合わせて使える機能です。ーは組み合わせて使うことのできない機能です。

運転の種類と機能の組み合わせ

機能	運転の種類		eco これっきり	暖房	冷房	カラッと除湿 自動／手動	ランドリー 洗濯	けつろ抑制 ♪	涼快	みはって おやすみ
	室温	湿度								
温度の調整	室温	湿度	○	○	○	○	○	ー	○	○
湿度の調整 ※1	室温	湿度	ー	ー	ー	○	ー	ー	○	○
eco運転の設定 ※2	eco これっきり		○	○	○	○	ー	ー	○	ー
みはっておやすみの設定 ※3	みはって おやすみ		○	○	○	○	※10	※10	○	
風速の調整 ※4	風速		○	○	○	○	○	○	○	ー
上下風向の調整 ※5	上下風向		○	○	○	○	○	○	○	○
左右風向の調整 ※5	左右風向		○	○	○	○	○	○	○	○
エリア風よけの設定 ※6	エリア風		○	○	○	○	○	※11	○	○
気がきく気流の設定 ※7	気がきく気流		○	○	○	○	ー	ー	○	ー
間取りサーチの設定 ※7	間取りサーチ		○	○	○	○	ー	ー	○	ー
お買い上げ時の設定を 変更する ※8	オートオフ 洗浄なし 機能選択 入/切		○	○	○	○	○	○	○	○
切タイマーの予約 入タイマーの予約	切タイマー 入タイマー		○	○	○	○	※12	※12	○	※12
ファン加熱	ファン加熱		○	○	○	○	○	○	○	○
クリーン運転	洗浄	運転中はクリーン運転をすることができません								

※1、自動カラッと除湿・手動カラッと除湿・手動涼快運転のみ調整できます。

※2、みはっておやすみ設定中は、eco運転を設定できません。

※3、eco運転設定中は、eco運転が取り消されます。風速は■||||に固定されます。

※4、eco運転設定中は、急速パワフルは選べません。

※5、気がきく気流・間取りサーチ・エリア風よけの設定は取り消されます。

※6、気がきく気流・間取りサーチの設定は取り消されます。

※7、エリア風よけの設定は取り消されます。

※8、オートオフはeco運転を設定している場合のみ機能します。

※9、自動 ■|||| ■|||| が選べます。

※10、みはっておやすみは設定できませんが、タイマー時間を変更できます。

※11、ランドリー・けつろ抑制運転中、みはっておやすみ設定中は、エリアなし風よけは設定できません。

※12、入タイマー予約中のみ組み合わせできます。(切タイマーは各運転のタイマー時間に合わせて時刻が変更されます)

お手入れ

！警告

- お客様自身で室内機内部の洗浄をしない
エアコンの洗浄には、専門技術が必要なため、お買い上げの販売店に相談する市販の洗浄剤などを使用すると、樹脂部品の割れ・内部部品の劣化・排水経路の詰まりに至ることがあります。水漏れ・感電などの原因にもなります。
- 殺虫剤・可燃性スプレー・消臭剤・抗菌剤などを吹きつけない
火災・変形・冷媒漏れ・水漏れの原因になることがあります。

！注意

- お手入れをするときは、必ず運転を停止し、電源プラグを抜く（または、ブレーカーを切る）
内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因になります。
- 本体に水をかけない
感電の原因になります。
- お手入れ時には手袋を着用する
手袋を着用しないと、内部の部品に触れて、けがをする原因になります。
- 不安定な台に乗ってお手入れしない
転倒などにより、けがの原因になります。

ご注意

- ベンジン・シンナー・みがき粉などは、塗装面やプラスチック部品を傷めるため室内機・室外機ともに使用しない
- 室内機・室外機ともに、40°C以上のお湯を使用しない
エアフィルターが縮んだり、プラスチック部品が変形することがあります。
- フロントパネル・上下風向板は水洗いせず、柔らかい布でふく
水洗いすると、故障の原因になります。かたい布でふくと、傷つくことがあります。
- 化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従う

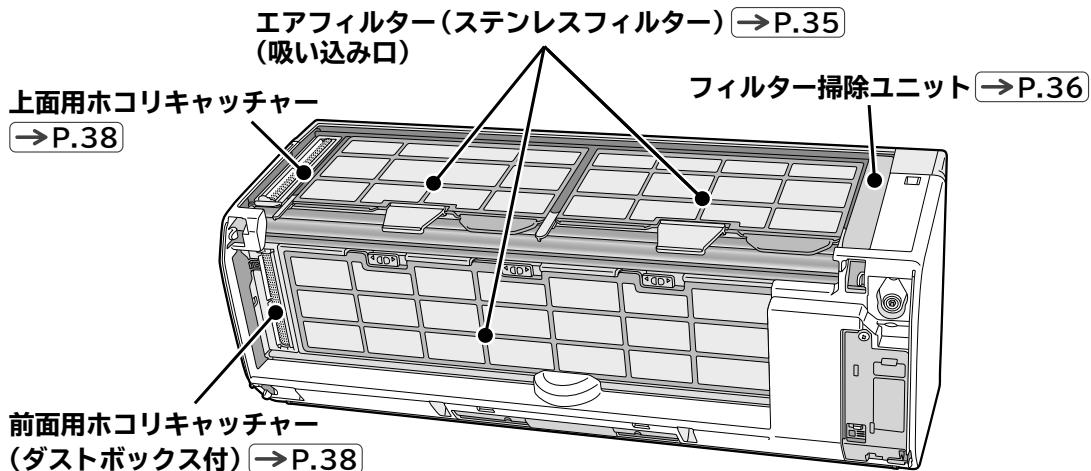
お手入れできる部品

使用環境により、ホコリ・チリの量は変わります。

定期的に汚れ具合を確認して、汚れが気になるときは、お手入れをしてください

普段のお手入れは、自動またはリモコン操作でクリーン運転をしてください →P.4.22

お手入れ



お手入れするときは

- 運転を停止して、電源プラグを抜く（または、ブレーカーを切る）

※運転を停止してすぐは、フィルター掃除ユニットが動作していることがあります。

クリーンランプが消灯し、フィルター掃除ユニットが右端に停止するまで、お待ちください。



- フロントパネルを取り外す

お手入れが終わったら

- フロントパネルを取り付ける
- 電源プラグを差し込む（または、ブレーカーを入れる）

お手入れ(つづき)

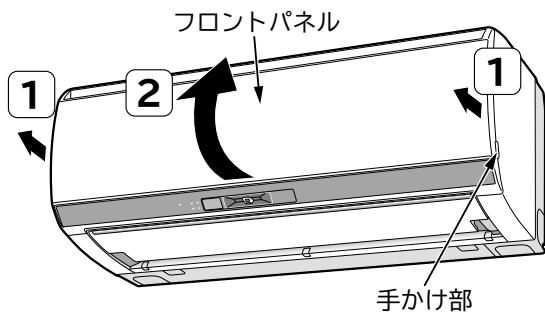
お手入れをするためにはフロントパネルを取り外す必要があります
必ず両手で開閉、取り外し・取り付けをしてください

フロントパネルの開閉

開く

運転を停止し、電源プラグを抜く(または、ブレーカーを切る)

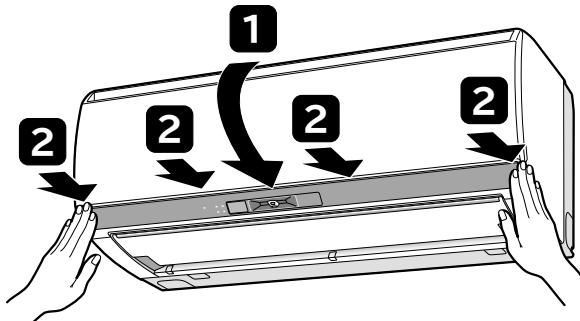
- 1 左右の手かけ部に手をかけ、矢印方向に引く。
- 2 矢印方向に、開ききるまで開く。



閉じる

1 手前下方向に下ろす。

- 2 先に左右2ヵ所、その後中央部2ヵ所を「カチッ」と音がするまで押しつける。



フロントパネルの取り外し・取り付け

取り外す

運転を停止し、電源プラグを抜き(または、ブレーカーを切り)、
フロントパネルを開く

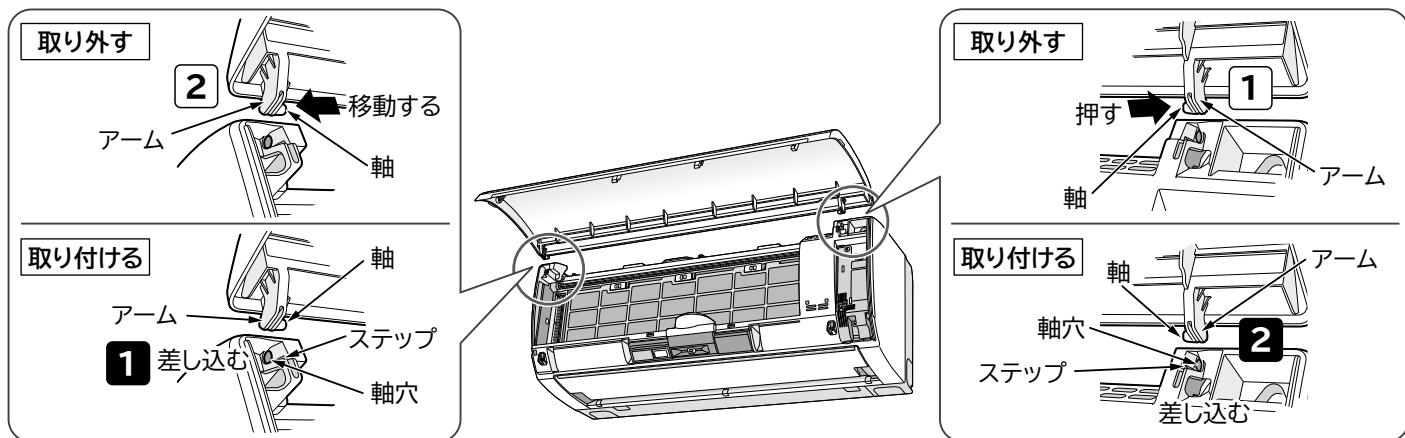
- 1 右側のアームを外側に押して、軸を外す。
- 2 フロントパネルを左側に移動して、左側のアーム軸を外す。

取り付ける

1 左側のアームの軸を、ステップに沿わせて差し込み、
軸穴に入れる。

- 2 右側のアームの軸を、ステップに沿わせて差し込み、
軸穴に入れる。

取り付けたあと、フロントパネルを閉じる



注意

- フロントパネルを開けたままにしない
- 開けたとき無理に上側に力を入れない
- フロントパネルが、がたついていないか確認する
- フロントパネルが本体から外れて落下するおそれがあり、けがや破損の原因になります。
- 運転中にフロントパネルを開けない
- 運転を停止し、電源プラグを抜いてから開けてください。
- フロントパネルは両手で開閉、取り外し・取り付けをする
- フロントパネルが落下し、けがをする原因になります。

エアフィルター（ステンレスフィルター）のお手入れ

定期的に汚れ具合を確認して、しつこい油汚れなどが気になる場合は、取り外して水洗いしてください

！注意

エアフィルターの取り外し・取り付けをする場合は、熱交換器のフィンで、手などを傷つけないように、十分注意する

ご注意

● エアフィルターを強く押したり、たわしやブラシは使わない

お手入れには、スポンジなどを使い、強い力を加えないでください。

表面の金属膜が傷んだり、破れることができます。たわませ過ぎると破損することがあります。

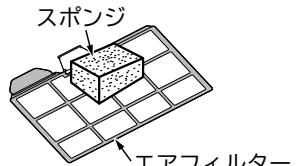
● エアフィルターを正しく取り付ける

正しく取り付けられないと、故障の原因となり、

フィルターの掃除ができず、クリーンランプが点滅します。

● 前面フィルター右側の小さなフィルターは取り外さない

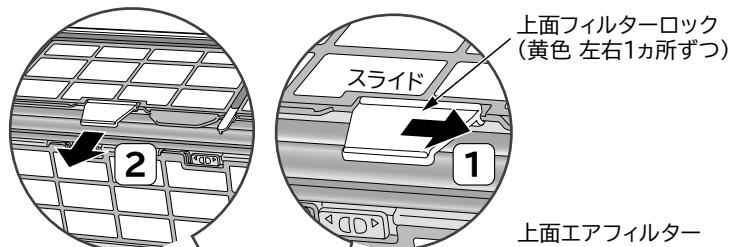
故障の原因になります。



上面エアフィルターを取り外す

① 上面フィルターロックを右にスライドして
ロックを解除する。(左右1カ所ずつ)

② 上面フィルターロックを持って、手前に引き出す。

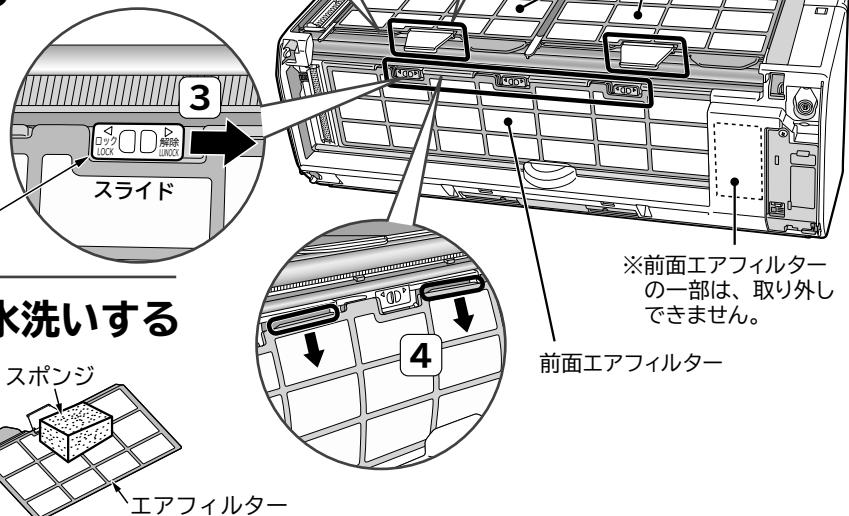


前面エアフィルターを取り外す

③ 3カ所ある前面フィルターロックを右に
スライドして、ロックを解除する。

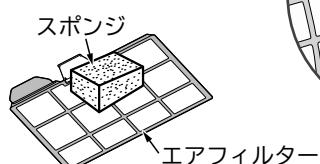
④ 前面エアフィルターを下にたわませて
取り外す。

前面フィルターロック
(黄色3カ所)



取り外したエアフィルターを水洗いする

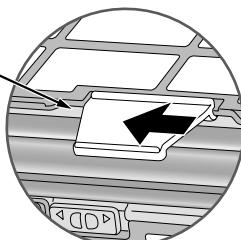
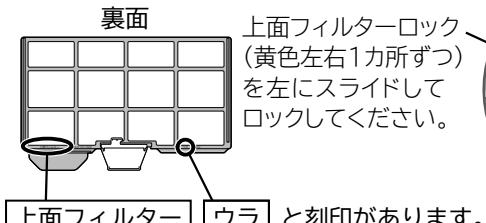
汚れがひどいときは、中性洗剤で洗い、よく
すすいでから室内で陰干しで十分乾かします。



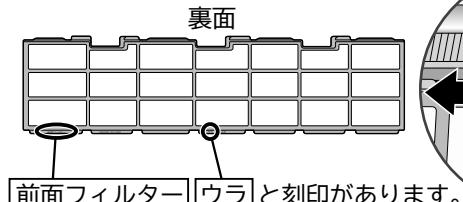
上面・前面フィルターを取り付ける

裏面を室内機側にして取り外したときの逆の手順で取り付けてください。

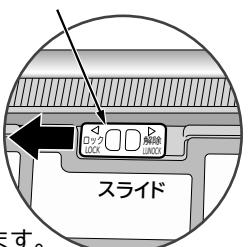
上面エアフィルター(左右同じ形状です)



前面エアフィルター



前面フィルターロック(黄色3カ所)は
左にスライドしてロックしてください。



お手入れ(つづき)

ワイパー・ワイパーカバーのお手入れ

普段のお手入れは不要です

汚れが気になるときは、お手入れしてください

フィルター掃除中の場合は、フィルター掃除ユニットが停止するまでお待ちください

クリーンランプ点灯中は、フィルター掃除中です。

つぎのリモコン操作でフィルター掃除ユニットを移動してください

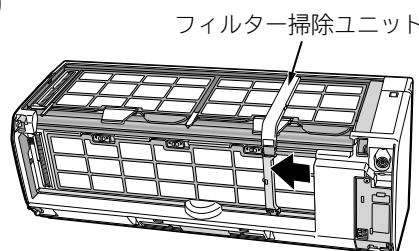
[上下風向] を押しながら [ファン加熱] を約5秒間押し続けると、「ピッ」と鳴り

フィルター掃除ユニットが中央付近まで移動します

つぎの機能を予約・設定している場合は、取り消されます。

必要に応じて再度予約・設定してください。

- ・切／入タイマー
- ・オートオフ
- ・ファン加熱
- ・クリーン運転開始時刻



※イラストは説明のため、フロントパネルを取り外しています。

けがや故障の原因になりますので、フィルター掃除ユニット移動中は、フロントパネルを開けたり、取り外したりしないでください。

フィルター掃除ユニット移動中はクリーンランプが点灯します。

室内機のランプ表示



ご注意

移動中のフィルター掃除ユニットに触らない

けがや故障の原因になります。

クリーンランプが消灯したのを確認して

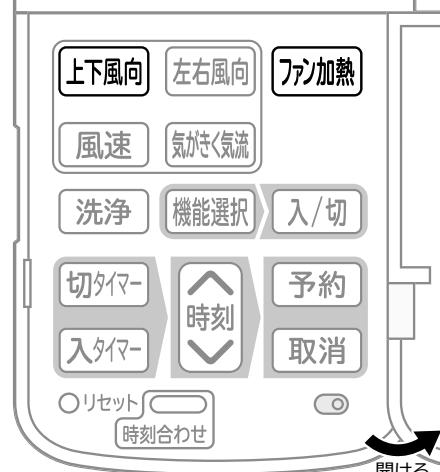
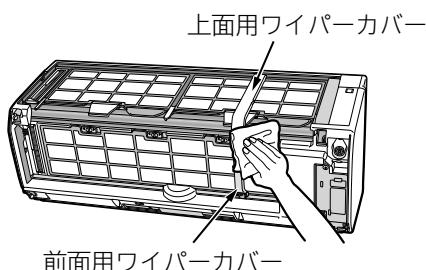
電源プラグを抜き(または、ブレーカーを切り)

フロントパネルを取り外す



ワイパーカバーを掃除する

柔らかい布でから拭きします。



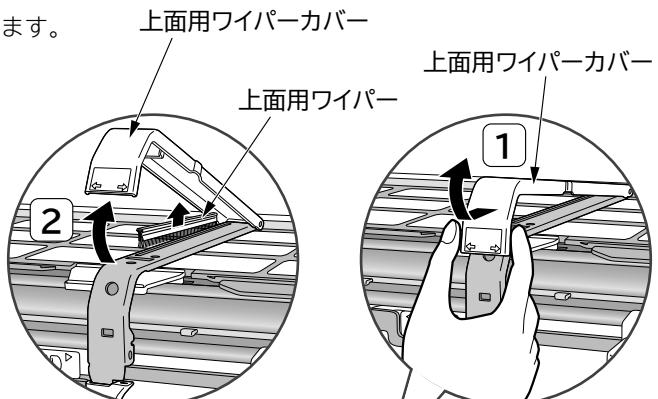
ご注意

エアフィルターに力がかかるないようにワイパーカバーを開ける

エアフィルターに力がかかるとエアフィルターが破損する原因になります。

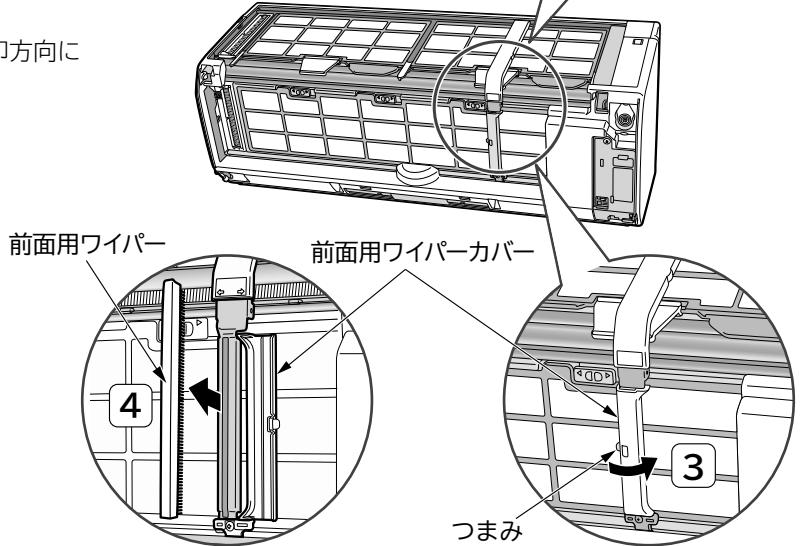
上面用ワイパーを外す

- 1 上面用ワイパーカバー下の両側をつまみ、手前に引いてから開きます。
- 2 上面用ワイパーを取り外します。



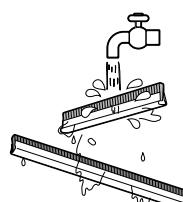
前面用ワイパーを外す

- 3 前面用ワイパーカバーのつまみに指をかけて、矢印方向にゆっくり開きます。
- 4 前面用ワイパーを取り外します。



ワイパーを水洗いする

汚れがひどいときは中性洗剤で洗い、よくすすいでから室内で陰干しで十分乾かします。



上面・前面用ワイパーを取り付ける

ご注意

上面・前面用ワイパー、ワイパーカバーを正しく取り付ける

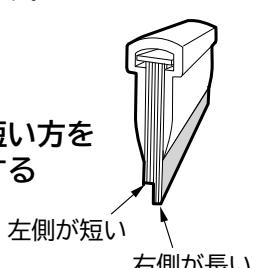
正しく取り付けられていないと故障の原因になり、フィルター掃除ができずクリーンランプが点灯します。

ワイパーの長さと向きに注意して取り外したときの逆の手順で取り付けてください。

長いほうが上面用・短いほうが前面用ワイパーです。

毛足の短いほうが左側になるようにスリットに差し込んでください。

!
毛足の短い方を
左側にする



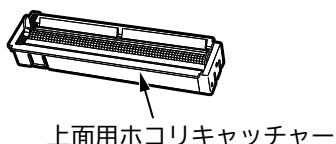
ワイパーカバーは「カチッ」と音がするまで、しっかり閉じます。

お手入れ(つづき)

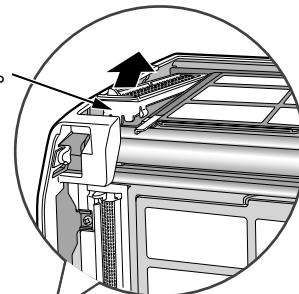
ホコリキャッチャーのお手入れ

1年に一度を目安にお手入れしてください(使用環境によってホコリやチリの量は変わります)

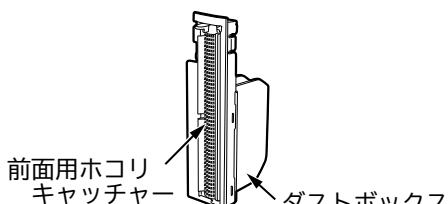
上面用ホコリキャッチャーを取り外す



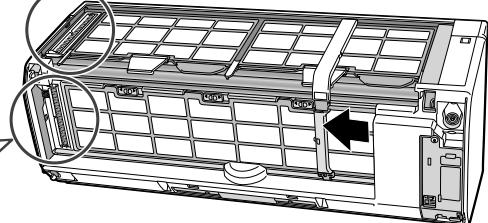
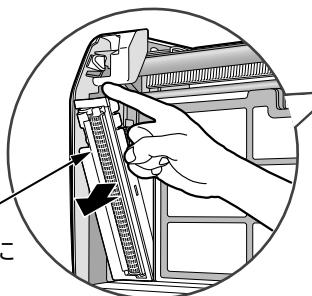
上面用ホコリキャッチャー
手前を持ち上げ、引き出します。



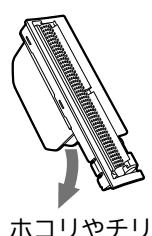
前面用ホコリキャッチャーを取り外す



前面用ホコリキャッチャー
下部を支点にして、上部を手前に
引いて外します。

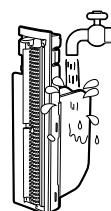


ダストボックス内のホコリや チリを捨てる



ホコリキャッチャーのホコリを 掃除機などで取り、水洗いする

汚れがひどいときは中性洗剤で洗い、よくすすいでから
室内で陰干しで十分乾かします。

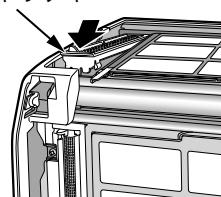


上面・前面用ホコリキャッチャーを取り付ける

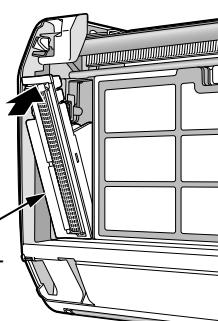
取り外したときの逆の手順で取り付けてください。

「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

上面用ホコリキャッチャー



前面用ホコリキャッチャー



ご注意

ホコリキャッチャーを正しく取り付ける

正しく取り付けられていないと故障の原因となり、フィルターの
掃除ができずクリーンランプが点滅します。

長期間ご使用にならないときは

冷房シーズンのあとに、ご使用にならない場合は、つぎの手順でお手入れしてください

① 冷房を設定温度32°Cで半日ほど（6時間程度）運転し、室内機の内部を乾かします

- 送風運転をします。室温が32°Cを超えるときは冷房運転をすることがあります。室温が32°C以下のときに運転してください。
- 内部がぬれたまま、長期間使用しないと、カビが発生しやすくなります。

② 各部のお手入れをする →P.33

定期点検

ご不明な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店に、ご連絡ください

半年～1年に一度、定期的につぎの点検をしてください

⚠ 警告

・電源プラグは、ホコリが付着していないか確認し、がたつきやホコリがたまらないように、刃の根元まで確実に差し込む

ホコリがたまつた状態での使用や、接続が不完全のときは、感電や火災の原因になります。

コンセントに、がたつきがあるときは、お買い上げの販売店または、電気工事専門業者にご相談ください。



・アース（接地）が正しく接続されているか確認する

アース線が外れたり、途中で切れたりすると、誤動作や感電などの原因になります。

・据付台が極端にさびている、あるいは室外機が傾いていないか確認する

室外機が倒れたり、落下したりして、けがなどの原因になります。



点検整備

自動クリーン運転（フィルター掃除、凍結洗浄）などにより、エアフィルターや内部は汚れにくい構造ですが、数シーズン使用するとエアフィルターの汚れが取れないことや内部が汚れ、性能が低下することがあります

⚠ 注意

・通常のお手入れとは別に、点検整備をする

室内機内部のゴミやホコリがたまって、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機から水たれを発生させることができます。

・点検整備は、お買い上げの販売店に依頼する

点検整備には、専門技術が必要です。市販の洗浄剤などを使用すると、樹脂部品の割れや排水経路の詰まりに至ることがあり、水たれや感電の原因にもなります。

リモコンが使えないとき(応急運転)

リモコンが故障などで使えないときには、応急運転ができます

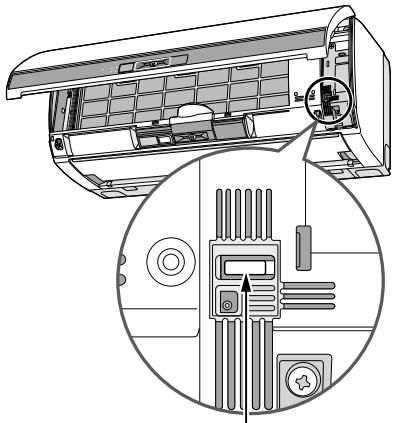
応急運転をする

エアコンの停止中に応急運転スイッチを押す

室温と外気温により、「暖房・カラッと除湿・冷房」を自動的に選択する
これっきり自動運転をします。→P.24

停止する場合は、もう一度応急運転スイッチを押す

(リモコンで運転を停止することもできます)



応急運転スイッチ

ご注意

5秒以上、応急運転スイッチを押し続けない

5秒以上押し続けると、販売店が行う強制冷房運転をします。強制冷房運転中は、
タイマーランプが2回点滅します。誤って強制冷房運転をしてしまったときは、
応急運転スイッチをもう一度押して、運転を停止してください。

こんなときは、すぐ販売店へ

「お困りのときは」→P.41~46 を確認していただき、それでも異常や、つぎのような現象が出たときは
電源プラグを抜き（またはブレーカーを切り）、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください

アフターサービスについては →P.47 をご覧ください。

- タイマーランプが点滅している。
- ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。
- スイッチの動作が不確実。
- エアコン内部に異物や水を入れてしまった。
- コードの過熱や被覆に破れがある。

室内機のランプ表示



お困りのときは

※アフターサービスについては →P.47

	こんなときは	ここを確認してください
ランプの点滅	クリーンランプが点滅する 	4秒点灯／1秒消灯を繰り返す エアフィルター類が正しく取り付けられているか確認してください →P.35～38 エアフィルター類を正しく取り付け直したあとも点滅するときは、フィルター掃除ユニットに異常があり停止しているためです。 →お買い上げの販売店にご連絡ください。 フィルター掃除はできませんが、エアコンは運転できます。
	タイマーランプが点滅する 	室内機または室外機に異常が発生しています →お買い上げの販売店にご連絡ください。
	運転ランプが点灯 ⇄ 滅光する(2秒点灯／1秒消灯) 	予熱または、みはって霜とり運転中です →P.24
	※故障ではありません	
	洗浄ランプが点滅する 	1秒点灯／1秒消灯を約10秒間繰り返す リモコンを操作してもクリーン運転ができないときにリモコン操作をしたためです →つぎのときはクリーン運転ができません。 ●エアコン運転中。 ●室温・湿度・外気温が凍結洗浄に適していない。 ●凍結洗浄終了後、約60分以上経過していない。 ●リモコンで凍結洗浄を中止してから、約60分以上経過していない。 ●フィルター掃除が終了してから約5分以上経過していない。
音（故障ではありません）	電源を入れたとき	カタカタと音がする →室外機の電磁弁の動作音です。
	運転を開始したときなど	バサバサと音がする →室内機ファンの回転数が変わった音です。
	運転中	シュルシュル・シャー・ボコボコ・プシュと音がする →冷媒がパイプの中を流れる音や流れを切り換える弁の音です。
		キシキシ・パキパキと音がする →温度変化で室内機・室外機が膨張・収縮する音です。
		運転音の大きさが変わる →室温の変化に応じて運転パワーが変わる音です。 風速を急速パワフルに設定した場合は、室内機の運転中の音が大きくなることがあります。 気になるときは風速の設定を変更してください。 →P.17
フィルター掃除中		ウィーンと音がする →くらしカメラが回転する音です。
		ウィーン・ブーン・チリチリと音がする →フィルター掃除ユニットがエアフィルターを掃除している音です。
凍結洗浄中		パチン・パタンと音がする →ホコリキャッチャーの動作音です。
		キシキシ・パキパキ・シャーと音がする →温度変化で室内機が膨張・収縮する音や熱交換器のフィンが凍結・解凍する音です。
その他		ポコポコと音がする →換気扇の使用などで室内機排水ホースの中の空気が引っ張られ、室内機排水ホース内の水が空気と一緒に吸い上げられるときに出る音です。(お部屋の吸気口を開けると解消される場合があります)別売の対応部品がありますので、取り付けをおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。対応部品は夏季に冷房運転をする際に点検・清掃が必要です。

お困りのときは(つづき)

	こんなときは	ここを確認してください
運転	勝手に運転する	<p>入タイマーによる運転ではありませんか 入タイマー設定時刻になると運転を開始します。 ➡停止するときは 停止 を押してください。</p> <p>みはっておやすみが設定されていませんか →P.21、26 ➡みはっておやすみはタイマー時間が経過して停止したあと、お部屋をみはって室温の上昇を検知すると再運転します。 タイマー・運転ランプが点灯します。途中で停止する場合は 停止 を押してください。</p> <p>オートオフが設定されていませんか →P.18、23 ➡オートオフは一時停止したあと、人を検知すると再運転します。eco・運転ランプが点灯します。再運転が不要な場合は 停止 を押してください。 オートオフが不要な場合は、設定を取り消してください。→P.18</p> <p>クリーン運転の開始時刻を設定していませんか →P.21 ➡開始時刻になるとフィルター掃除・凍結洗浄の順に動作します。 洗浄・クリーンランプ、洗浄ランプまたはクリーンランプが点灯します。 停止 を押すと実行している動作を中止して、つぎの動作に移ります。 すべての動作を停止したい場合は、その都度 停止 を押してください。 音などが気になるときは、開始時刻を不在の時刻に設定してください。→P.21</p>
		<p>みはって霜とり運転中ではありませんか →P.24 ➡暖房運転停止後に室外機に霜が付いていると霜を溶かします。 運転ランプが点灯 ⇔ 減光します。</p>
		<p>フィルター掃除中ではありませんか →P.4 ➡エアコン運転時間の合計が約34時間を超えると自動でフィルターを掃除します。 クリーンランプが点灯します。途中で停止する場合は 停止 を押してください。</p>
		<p>凍結洗浄中ではありませんか →P.5 ➡エアコン運転時間の合計が約42時間を超えると自動で凍結洗浄をします。 洗浄ランプが点灯します。途中で停止する場合は 停止 を押してください。</p>
		<p>ファン加熱中ではありませんか →P.18 ➡ファン加熱を設定すると、冷房・カラッと除湿・涼快運転を約10分以上運転して停止したあとにファンを加熱します。クリーンランプが点灯します。 途中で停止する場合は 停止 を押してください。</p>
	停止したのに運転している	<p>ランドリー・けつろ抑制運転中ではありませんか →P.15、25 ➡ランドリー運転は3時間の切タイマー、けつろ抑制は2時間の切タイマーが設定されます。 あはつ を押して切タイマー時間を変更することができます。</p>
		<p>切タイマーによる停止ではありませんか ➡切タイマー設定時刻になると運転を停止します。 お好みの運転ボタンを押して運転を再開してください。</p>
		<p>みはっておやすみが設定されていませんか →P.21、26 ➡・タイマー時間が経過すると一時停止します。タイマーランプが点灯しています。 ・温度の上昇を検知して再運転したあと設定温度に到達すると運転を停止します。 タイマーランプが点灯しています。 ・室内をみはる時間が終了すると運転を停止します。 みはっておやすみを続ける場合は、もう一度設定してください。</p>
		<p>オートオフが設定されていませんか →P.18、23 ➡人の不在を認識するとオートオフ(一時停止)します。 オートオフしてから2時間以内は人を検知すると運転を再開します。 オートオフが不要な場合は、設定を取り消してください。→P.18</p>
	運転中に勝手に停止する	

こんなときは		ここを確認してください
運転	運転しない	<p>停電またはヒューズ・ブレーカーが切れていませんか 電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか 付属のリモコン・別売のかんたんリモコン以外で操作していませんか 運転の種類を変えていますか ➡運転中に運転の種類を変えると製品を保護するために約3分間運転を停止することがあります。</p>
		<p>温度の設定は適切ですか ➡体感に合わせて温度を変更してください。→P.14 冷房・涼快運転では設定温度を下げることで冷えが良くなります。 暖房運転では設定温度を上げることで暖まりが良くなります。</p>
		<p>室内・室外機の吹き出し口・吸い込み口が障害物でふさがれていませんか 上下風向を変えていますか ➡自動セット位置に戻してください。→P.16</p>
		<p>エアフィルターにホコリがたまっていますか ➡●お買い上げ時の設定を変更して[洗浄なし]を設定している場合は取り消してください。→P.18 ●リモコンを操作してクリーン運転をしてください。→P.22 ●汚れがひどいときはエアフィルターのお手入れをしてください。→P.35</p>
	よく冷えない・ よく暖まらない	<p>風速の設定が ■ ■ になっていますか ➡風速の設定を変更してください。→P.17 ●設定風速を上げることでエアコンの能力が上がります。 ●暖房運転で風が冷たく感じる場合には、風速自動をおすすめします。→P.24、29</p>
		<p>eco運転を設定していませんか →P.14、18 ➡くらしカメラがお部屋・人の状況を検知して目標温度・湿度を自動で調整します。 お好みに合わないときは [eco] を押してeco運転を取り消してください。 室温がリモコンの設定温度にならないことがあります 予熱・霜取り運転中ではありませんか →P.24 ➡霜取り運転中は室外熱交換器に付いた霜を溶かすために、暖房運転を一時停止します。 運転ランプが点灯 ⇔ 滅光します。 お部屋の広さに合ったエアコンをお使いですか →P.49</p>
上下風向	暖房運転中に向きが変わる 調整できない	<p>予熱運転中は約3分間、上下風向板が水平になります みはって霜とり運転中は冷たい風が出るのを防ぐため、上下風向板が水平になり風が止まります</p>
ニオイ	風がよけないなど、 人の居場所と動作が 一致しない	<p>設定風速・設定温度と現在室温の差・お部屋のレイアウトなどにより、風が届かない・よけないことがあります ➡風向・風速を調整してください。→P.16、17 風向を調整すると気がきく気流・エリア風よけは取り消されます。</p>
		<p>冷房・カラッと除湿・涼快運転中に、お部屋の温度・湿度が高い状態が続くと、露が付いて滴下するのを防止するため上下・左右風向板の角度が変化することができます ➡温度・湿度が下がると元に戻ります。</p>
		<p>くらしカメラの検知できる範囲の外に人がいませんか →P.27 くらしカメラが汚れていますか ➡綿棒などで掃除してください。</p>
	風向がすぐ変わらない	人やお部屋の状況を検知するまで最短でも約1分30秒かかります
ニオイのときは		<p>ニオイを発生させる物質は使用していません 室内の空気に含まれるニオイを吸い込んで吹き出します ➡●風速自動に設定するとニオイの吹き出しを抑えることができます。これは設定温度になると弱い風になるためです。→P.29 ●リモコン操作をしてクリーン運転をしてください。→P.22 それでも改善しないときは、お買い上げの販売店に相談してエアコン内部の洗浄をおすすめします。</p>

お困りのときは(つづき)

	こんなときは	ここを確認してください
リモコン	液晶表示が消えている	停止状態で約3分間操作しないと液晶を消灯します →ボタンを押すと表示します。
		リモコンの送信部を室内機の受信部に向けて操作していますか →P.12
		乾電池の \oplus - \ominus が、逆になっていませんか →P.11
		乾電池が消耗していませんか →新しい乾電池に2本共交換してください。
	受信しない	送信しているか点検してください 1年に一度、点検をおすすめします。 点検方法 <ul style="list-style-type: none"> • AMラジオでの点検 リモコンを操作した場合に、ラジオに雑音(ビービー音)が入れば正常です。 • カメラ付き携帯電話・スマートフォン・デジタルカメラでの点検 <ol style="list-style-type: none"> ① カメラ付き携帯電話・スマートフォンの場合はカメラ機能にしてください。 ② リモコンの送信部を映してください。 ③ リモコンを操作した場合にモニターに送信部が発光すれば正常です。 赤外線が映りにくい機種もあります。
		リモコンを壁や柱に取り付けたまま操作していませんか →リモコンを受信可能な位置に取り付けてください。
	表示と運転内容が合っていない	スマートフォンでの遠隔操作など、リモコン以外で操作すると、リモコンの表示と運転内容が異なることがあります
	「 \square 風 \square 」 「 \square 暖 \square サチ」 「 \square 気 \square き \square 氣流」 が設定できない	くらしカメラを使用しない設定に変更していませんか →お買い上げ時の設定に戻してください。 切／入タイマー予約中は、設定の変更はできません。 <ol style="list-style-type: none"> ① 運転を停止してください ② リモコンを室内機に向けて 上下風向 を押しながら 時刻 を押してください ③ 上下風向 を押したまま 時刻 を押して ! を表示させてください
	「 \square 機能選択」 で「 \square オトオナ」 が表示されない	室内機から「ピッ」と鳴ったことを確認してください。お買い上げ時の設定に戻ります。
	「 \square 」「 \square 」が表示される	おすすめ設定温度モードが設定されています →制限範囲を超えて 室温 を押すと「 \square 」 室温 を押すと「 \square 」が約3秒間表示されます。 おすすめ設定温度モードが不要な場合は設定を取り消してください。 →P.19
	壊れた・紛失した	応急運転ができます →P.40 お買い求めいただけます →お買い上げの販売店にご相談ください。

	こんなときは	ここを確認してください
	電源を入れると掃除する	電源を入れるとフィルター掃除をします
フィルター掃除	掃除しない	エアコンを約15分以上運転して停止したときに、エアコンを運転した時間の合計が約34時間を超えていないと自動でフィルターを掃除しません →P.4
		自動でクリーン運転をしない設定(洗浄なし)に変更していませんか ➡リモコンに「洗浄なし」が表示されている場合は、取り消してください。 →P.18
		切タイマー・みはっておやすみで停止したあとではありませんか ➡就寝などの妨げにならないように切タイマー・みはっておやすみで停止したときは、フィルターを掃除する間隔を長く設定します。 こまめにリモコンを操作してクリーン運転をしてください。 →P.22
		電源プラグを抜いてから、すぐに差し込んでいませんか ➡約5分以上待ってから電源プラグを差し込んでください。
	フィルター掃除ユニットが途中で止まっている	ワイパーのお手入れが終わったあと、電源を入れると元の位置に戻ります
	エアフィルターにホコリが残っている	エアフィルターの掃除回数や使用環境によっては、ホコリが残ることがあります ➡エアフィルターのお手入れをしてください。 →P.35
凍結洗浄	凍結洗浄しない	エアコンを約10分以上運転して停止したときに、エアコンを運転した時間の合計が約42時間を超えていないと自動で凍結洗浄は動作しません ➡運転した時間の合計に到達していても、人を検知した場合は動作しません。
		室温・湿度・外気温が凍結洗浄に適していないときは動作しないことがあります →P.5
		自動でクリーン運転をしない設定(洗浄なし)に変更していませんか ➡リモコンに「洗浄なし」が表示されている場合は、取り消してください。 →P.18
		切タイマー・みはっておやすみで停止したあとではありませんか ➡就寝などの妨げにならないように切タイマー・みはっておやすみで停止したときは、凍結洗浄を動作する間隔を長く設定します。 こまめにリモコンを操作してクリーン運転をしてください。 →P.22
	室内機から霧が出る	室内の空気がエアコンの冷気で急速に冷やされ、霧になることがあります ➡故障ではありません。
くらしカメラ	くらしカメラの動きや光が気になる	くらしカメラを使用しない設定に変更できます →P.27
	運転を停止しても室外機のファンが回転している	室外機のファンは電気部品を冷やすため、停止しても約10~60秒間回転します
室外機	室外機から水や湯気が出る	暖房運転中または暖房運転停止後のみはって霜とり運転中ではありませんか ➡暖房運転中は、室外機より凝縮水や霜取り時の水が流れ出ます。 室外機の熱交換器に霜が付くと、みはって霜とり運転で霜を溶かします。 →P.24 霜が溶けるときに水や蒸気になるためです。 寒冷地では水が氷結することができますので、室外機の排水口をふさがないでください。 公団吊りの場合などは、排水口にブッシュ・ドレンパイプを取り付けて排水処理をしてください。 排水工事が必要なときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。
		冷房運転中も配管などに結露した凝縮水が流れ出ることがあります

お困りのときは(つづき)

	こんなときは	ここを確認してください
霧	室内機から霧が出る	室内の空気がエアコンの冷気で急速に冷やされ、霧になることがあります →故障ではありません。
排水ホース	黒い水が出る、白あるいは銀色の水が出る	室内機の熱交換器に含まれる成分などが一時的に流れ出るためです →性能は変わりません。排水量4~5ℓ程度できれいになります。
	赤い水が出る	エアコン内部から排出されたものではありません →一般的に水中や土壌などに居る特定の菌が適度な温度・湿度・養分などにより、排水口付近で繁殖したものです。
	汚れた水が出る	凍結洗浄で室内機の熱交換器を洗浄した水が流れ出るためです
	暖房運転時に室内機排水ホースから水が出る	→ベランダや石畳など汚れが気になる場所には室内機排水ホースを導かないでください。
その他	付属品が残っている	黒または白のシートは据え付けの際に使用する断熱材です →据付状況によっては使用しないこともあります。破棄しても構いませんが、移設などに備えて保管しておいてください。
	室内機周辺の天井や壁が黒く汚れる	空気中のチリ・ホコリがエアコンによる空気の循環・静電気で、天井や壁に付着するためです 壁紙の種類によっては汚れが付着しやすいものがあります。 →エアコンの周辺をこまめに清掃してください。
	熱交換器フィンの変形	熱交換器フィンの小さな変形は性能には影響ありません →そのままご使用いただいて問題ありません。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

保証書(別添)

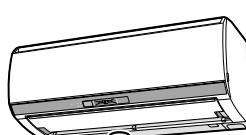
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
(ただし、冷凍サイクル部分は5年間です)
なお、保証期間中でも有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

再据付工事のお申し込みは

- 販売店に再据付工事(転居または別の部屋への接続)を依頼する場合は、据付工事の繁忙期に当たる夏期は工事が遅れぎみになりますので、できるだけ避けるようお願いいたします。また、据付工事は専門の技術が必要です。費用など詳しいことは、お買い上げの販売店にご相談ください。

修理を依頼されるときは(出張修理)

- 41~46ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、運転を停止し、必ず電源プラグを抜いて(またはブレーカーを切って)から、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- ご連絡していただきたい内容
アフターサービスをお申しつけいただくときは、下記のことをお知らせください。

品名	日立ルームエアコン	
型式	RAS-E22J RAS-E36J RAS-E25J RAS-E40J2 RAS-E28J	  リモコン型式(扉内側) RAR-9E1
お買い上げ日	年	月 日
故障状況	できるだけ具体的に	
ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください。	
お名前		
電話番号	()	-
訪問希望日		

※型式は保証書にも記載されています。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品の保有期間

- エアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるときは

- ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「お客様ご相談窓口」(→P.48)にお問い合わせください。

- 保証期間中は修理に際しましては保証書(別添)をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
- 修理料金のしくみ
$$\text{修理料金} = \text{技術料} + \text{部品代} + \text{出張料}$$
などで構成されています。

技術料 診断・部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
技術者的人件費・技術教育費・測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。

部品代 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

出張料 商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
別途、駐車料金をいただく場合があります。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合があります。

日立家電品についてのご相談窓口

修理に関するご相談窓口	商品情報やお取り扱いについてのご相談窓口
TEL 0120-3121-68 携帯電話・ PHSから 0570-0031-68(有料) FAX 0120-3121-87 (受付時間) 9:00~18:00(月~土)、9:00~17:00(日、祝日)	TEL 0120-3121-11 携帯電話・ PHSから 050-3155-1111(有料) FAX 0120-3121-34 (受付時間) 9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日、祝日) 年末年始は休ませていただきます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申し込みいただけます。

URL <http://kadenfan.hitachi.co.jp/support/afterservice/repair.html> または 検索

「修理相談/受け付け」ページ ボタンより入力画面にお進みください。

(注) 対象製品をご確認のうえお申し込みください。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区的サービスセンターをご紹介させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ	ご購入年月日	年 月 日
購入年月日・購入店名を記入しておいてください。 サービスを依頼されるときに便利です。	購入店	
	電話番号	()

仕様

このルームエアコンは日本国内家庭用です。
電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

項目	電 源 (V)	定 格 周 波 数 (Hz)	暖房						冷房						通年 エネルギー 消費効率 (APF)	J IS C 9612: 2013 (APF)	外形寸法			製 品 質
			定 格 能 力 (kW)	定 格 消 費 電 力 (W)	運 転 電 流 (A)	(音 響 パ ワー レベ ル) 転 音 (dB)	暖房の目安 木造 南向 き和室 (m ²)	暖房の目安 鉄筋 アパート 南向 き洋室 (m ²)	定 格 能 力 (kW)	定 格 消 費 電 力 (W)	運 転 電 流 (A)	(音 響 パ ワー レベ ル) 転 音 (dB)	冷房の目安 木造 南向 き和室 (m ²)	冷房の目安 鉄筋 アパート 南向 き洋室 (m ²)	区分名	高 さ (mm)	幅 (mm)	奥 行 (mm)		
型式																				
室内機 RAS-E22J	単相 100	50/60 (0.2~ 4.6)	2.5 (170~ 1,335)	505 (最大 15.0)	5.9	63 58	9	11 (0.3~ 2.8)	2.2 (235~ 850)	550 6.5	6.5 57	62 10 15	10 15	6.2 6.3	6.3 A	295 530	798 658	323 275	13 20.5	
室外機 RAC-E22J																				
室内機 RAS-E25J	単相 100	50/60 (0.2~ 5.0)	2.8 (165~ 1,415)	555 (最大 15.0)	6.0	64 58	10	13 (0.3~ 3.1)	2.5 (205~ 1,080)	590 6.4	6.4 58	62 11 17	11 17	6.3 6.3	6.3 A	295 570	798 750	323 288	13 25	
室外機 RAC-E25J																				
室内機 RAS-E28J	単相 100	50/60 (0.2~ 5.1)	3.6 (165~ 1,485)	790 (最大 15.0)	8.6	65 60	13	16 (0.3~ 3.3)	2.8 (205~ 1,250)	700 7.6	7.6 59	63 13 19	13 19	6.2 6.3	6.3 A	295 570	798 750	323 288	13 25	
室外機 RAC-E28J																				
室内機 RAS-E36J	単相 100	50/60 (0.2~ 5.1)	4.2 (165~ 1,485)	1,090 (最大 15.0)	11.8	65 61	15	19 (0.3~ 3.7)	3.6 (205~ 1,310)	1,230 13.4	13.4 60	63 16 25	16 25	5.3 5.3	5.3 C	295 570	798 750	323 288	13 25	
室外機 RAC-E36J																				
室内機 RAS-E40J2	単相 200	50/60 (0.6~ 7.7)	5.0 (195~ 2,880)	1,310 (最大 15.0)	7.1	67 63	18	23 (0.5~ 4.6)	4.0 (190~ 1,650)	1,210 6.6	6.6 63	67 18 28	18 28	5.3 5.3	5.3 C	295 629	798 799	323 299	13 33	
室外機 RAC-E40J2																				

- この仕様表は、JIS C 9612 : 2013(日本工業規格)に基づいた数値です。
- 運転音および定格能力は、リモコンの設定温度を冷房時で最低設定温度、暖房時で最高設定温度になるように設定し、設定風速を急速パワフルで運転したときの値です。
- 運転停止中の消費電力は、0.04Wです(日本電機工業会自主基準による待機時消費電力測定値「0.0W」を示す)。
タイマー予約時は、0.5Wです。
- ()内は能力・消費電力の可変幅を表示しています。
- 区分名とは、家庭用品品質表示法に基づく表示です。

除菌・防カビの試験機関・試験方法

項目	試験機関・試験方法など
「ステンレス・クリーンシステム」について(室内機) <ul style="list-style-type: none"> ステンレスでエアコン内部を除菌します。 ステンレスフィルターで除菌します。 防カビの機能について(室内機) <ul style="list-style-type: none"> ダストボックスに防カビ剤を添加し防カビ効果があります。 	除菌 <ul style="list-style-type: none"> 効果の確認を行った試験機関名：一般財団法人 ボーケン品質評価機構 試験方法：JISZ2801定量試験(フィルム密着法) 除菌の方法：ステンレスに含まれる金属イオン 除菌を行っている対象部分の名称：ステンレス通風路・ステンレスラップ・ステンレスフィルター 試験結果：抗菌活性値99%抑制 *エアコンから出る空気を除菌しているわけではありません。 防カビ <ul style="list-style-type: none"> 効果の確認を行った試験機関名：一般財団法人 ボーケン品質評価機構 試験方法：防カビ試験方法(ハロー法) 防カビを行っている対象部分の名称：ダストボックス 試験結果：防カビ効果あり *カビの発生をすべて防げるものではありません。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示

経年劣化により、危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、室内機の銘板に電気用品安全法で義務付けられた以下の表示をしています。

【製造年】は室内機の銘板の中に西暦4桁で表示しています。



※【設計上の標準使用期間】 10年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

※設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、下記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。
- 設置状況や環境、使用頻度が下記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

標準使用条件

JIS C 9921-3「ルームエアコンディショナーの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件」による

環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による
	周波数	50／60Hz
	室内温度	冷房：27°C (乾球温度) 暖房：20°C (乾球温度)
	室内湿度	冷房：47% (湿球温度19°C) 暖房：59% (湿球温度15°C)
	室外温度	冷房：35°C (乾球温度) 暖房：7°C (乾球温度)
	室外湿度	冷房：40% (湿球温度24°C) 暖房：87% (湿球温度6°C)
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル 冷房 6月 2日から9月21日までの112日間 暖房10月28日から4月14日までの169日間
	1日の使用時間	冷房 9時間／日 暖房 7時間／日
	1年間の使用時間	冷房：1,008時間／年 暖房：1,183時間／年

別売部品

商品によっては品切れ、仕様変更の場合がありますので、日立の家電品取扱店にお問い合わせください。

無線LAN接続アダプター

外出先からスマートフォンでエアコンを操作する場合に必要です。取り付けについては、販売店にご相談ください。



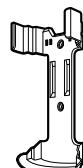
型式：SP-WL2

希望小売価格：オープン価格

※設定のしかたなどの詳細については無線LAN接続アダプターに付属の取扱説明書

および日立エアコンモバイルコントロールのWEBページ
(<http://kadenfan.hitachi.co.jp/ra/app/index.html>)
をご確認ください。

リモコンホルダー



型式：SP-RH-3

希望小売価格：500円(税別)

かんたんリモコン

よく使うボタンだけを集めたシンプルなリモコンです。



型式：SP-RC4

希望小売価格：4,000円(税別)

MEMO

「日立の家電品お客様サポート」の利用

スマートフォンやパソコンで所有する家電品を一覧管理でき、お知らせやサポート情報などが入手できます。

サポート内容

- ▶ 家電品の登録※1
- ▶ お知らせ
- ▶ よくあるご質問
- ▶ お問い合わせ

①コードを読み取る



②画面の案内に従ってお客様

サポートのご利用や家電品 の登録※1を行なう



※1 お客様サポートへの会員登録が必要です。(無料)
保証書または製品本体の銘板に記載されている製造番号を入力してください。

●コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

●ご利用の環境によっては、コードの読み取り、ページの表示ができない場合があります。

●ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

長年ご使用のエアコンの点検を！ ●ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

愛情点検



あります
このよ
せんな
か症
状は

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 電源プラグが変色している。
- 焦げ臭いニオイがする。
- ブレーカーが頻繁に落ちる。
- 架台や吊り下げなどの取付部品が腐食していたり、取付がゆるんでいる。
- 室内機から水漏れがする。
- 運転音が異常に高くなる。
- その他の異常や故障がある。

ご
使
用
中
止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて(またはブレーカーを“OFF”)必ず販売店に点検・修理をご相談ください。



このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質[鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル)]の含有率がJIS C 0950:2008による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、ホームページでご覧いただけます。<https://www.jci-hitachi.com/jp/products/environment/jmoss/2018/>



家庭用エアコンにはGWP(地球温暖化係数)が675のフロン類(R32)が封入されています。
地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄などにあたってはフロン類の回収が必要です。

【冷媒の「見える化」表示】

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取り外し時は、フロン類の回収が必要です。廃棄時には、家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がなされます。

RAS-E22J
RAS-E25J
RAS-E28J
RAS-E36J
RAS-E40J
RAS-E22J
RAS-E25J
RAS-E28J
RAS-E36J
RAS-E40J

日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸一丁目16番1号 ニューピア竹芝サウスタワー

RAS-E22J
RAS-E25J
RAS-E28J
RAS-E36J
RAS-E40J
©